



# LaserJet Enterprise M506

## ユーザー ガイド



M506n



M506dn



M506x



[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506)





HP LaserJet Enterprise M506

ユーザー ガイド

## 著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 2, 8/2017

## 商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限りです。音楽を無断でコピーしないでください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

# 目次

1 プリンタの概要 .....	1
プリンタ図 .....	2
プリンタ前面図 .....	2
プリンタ背面図 .....	3
インタフェースポート .....	4
コントロールパネル表示 (4行コントロールパネル、nおよびdnモデルのみ) .....	4
コントロールパネルビュー (タッチスクリーンコントロールパネル、xモデルのみ) .....	5
プリンタの仕様 .....	7
技術仕様 .....	7
サポートされているオペレーティングシステム .....	9
モバイル印刷ソリューション .....	12
プリンタの寸法 .....	13
電力消費、電気仕様、および稼働音 .....	16
動作環境範囲 .....	16
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール .....	17
2 給紙トレイ .....	19
トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット .....	20
はじめに .....	20
トレイ 1 の用紙の向き .....	21
代替レターヘッドモードの使用 .....	21
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモ ードを有効化 .....	21
トレイ 2、3、4、5 に用紙をセット .....	22
はじめに .....	22
トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き .....	24
代替レターヘッドモードの使用 .....	24
プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモ ードを有効化 .....	24
封筒のセットと印刷 .....	26
はじめに .....	26

封筒の印刷 .....	26
封筒の向き .....	26
<b>3 サプライ品、アクセサリ、部品 .....</b>	<b>27</b>
サプライ品、アクセサリ、部品の注文 .....	28
注文 .....	28
サプライ品およびアクセサリ .....	28
カスタマ セルフ リペア部品 .....	29
トナー カートリッジの交換 .....	31
はじめに .....	31
トナー カートリッジ情報 .....	31
カートリッジの取り外しと交換 .....	32
<b>4 印刷 .....</b>	<b>35</b>
印刷タスク (Windows) .....	36
印刷する方法 (Windows) .....	36
自動両面印刷 (Windows の場合) .....	38
手動両面印刷 (Windows) .....	38
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows) .....	39
用紙タイプの選択 (Windows) .....	39
補足的な印刷タスク .....	40
いんさつたすく (OS X) .....	41
印刷方法 (OS X) .....	41
自動両面印刷 (OS X) .....	41
手動両面印刷 (OS X) .....	41
1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X) .....	42
用紙タイプの選択 (OS X) .....	42
補足的な印刷タスク .....	42
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷 .....	44
はじめに .....	44
保存ジョブの作成 (Windows の場合) .....	44
保存ジョブの作成 (OS X の場合) .....	45
保存ジョブの印刷 .....	46
保存したジョブの削除 .....	46
モバイル印刷 .....	48
はじめに .....	48
HP ePrint (電子メール使用) .....	48
HP ePrint ソフトウェア .....	49
AirPrint .....	50

Android 内蔵印刷 .....	50
Wi-Fi ダイレクト印刷と NFC 印刷 .....	50
USB ポートからの印刷 .....	52
はじめに .....	52
USB ポートを有効化して印刷 .....	52
USB からの文書の印刷 .....	53
<b>5 プリンタの管理 .....</b>	<b>55</b>
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定 .....	56
はじめに .....	56
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法 .....	56
HP 内蔵 Web サーバーの機能 .....	57
情報 タブ .....	58
一般 タブ .....	58
印刷 タブ .....	59
トラブルシューティング タブ .....	60
セキュリティ タブ .....	60
HP Web サービス タブ .....	61
Networking (ネットワーキング) タブ .....	61
その他のリンク のリスト .....	62
OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定 .....	64
HP ユーティリティを開く .....	64
HP ユーティリティの機能 .....	64
IP ネットワークの設定 .....	66
プリンタ共有の免責条項 .....	66
ネットワーク設定の表示または変更 .....	66
ネットワーク上でのプリンタ名の変更 .....	66
コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する .....	67
コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する .....	68
リンク速度と二重通信設定 .....	68
プリンタのセキュリティ機能 .....	70
はじめに .....	70
セキュリティ ステートメント .....	70
管理者パスワードの割り当て .....	70
IP セキュリティ .....	71
フォーマッタのロック .....	72
暗号化サポート： HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク .....	72
省エネ設定 .....	73
はじめに .....	73
EconoMode での印刷 .....	73

スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。 ....	73
HP Web Jetadmin .....	76
ソフトウェアおよびファームウェアの更新 .....	77

## 6 問題の解決 ..... 79

カスタマ サポート .....	80
コントロール パネルのヘルプ システム .....	81
出荷時の設定に戻す .....	82
はじめに .....	82
方法 1: プリンタのコントロール パネルで出荷時の設定に戻す .....	82
方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ) .....	82
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロール パネルに表示される .....	84
「非常にわずか」の設定の変更 .....	84
ファックス機能付きのプリンタの場合 .....	84
サプライ品の注文 .....	85
給紙されない、または給紙ミスが発生する .....	86
はじめに .....	86
用紙がピックアップされない .....	86
複数枚の用紙がピックアップされる .....	88
紙詰まりの解消 .....	92
はじめに .....	92
紙詰まりの場所 .....	92
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消 .....	93
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する .....	93
トレイ 1 内の紙詰まりの解消 .....	93
トレイ 2 および 550 枚収納トレイの紙詰まりの解消 .....	95
トナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消 .....	98
後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 .....	100
排紙ビンの紙詰まりの解消 .....	101
両面印刷ユニットの紙詰まりの解消 .....	102
印刷品質の改善 .....	107
はじめに .....	107
別のソフトウェア プログラムからの印刷 .....	107
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認 .....	107
用紙タイプ設定の変更 (Windows) .....	107
用紙タイプ設定の確認 (OS X) .....	108
トナー カートリッジ ステータスの確認 .....	108
プリンタのクリーニング .....	109



クリーニング ページの印刷 .....	109
トナー カートリッジを目視で調べる .....	109
用紙および印刷環境の確認 .....	109
手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用 .....	109
手順 2: 環境の確認 .....	110
手順 3: 各トレイ位置の設定 .....	110
EconoMode 設定の確認 .....	110
別のプリント ドライバで試行 .....	111
有線ネットワークに関する問題の解決 .....	113
はじめに .....	113
物理接続が不適切である .....	113
コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している .....	113
コンピュータがプリンタと通信できない .....	113
プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある .....	114
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある .....	114
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある .....	114
プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある .....	114
索引 .....	115



---

# 1 プリンタの概要

- [プリンタ図](#)
- [プリンタの仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

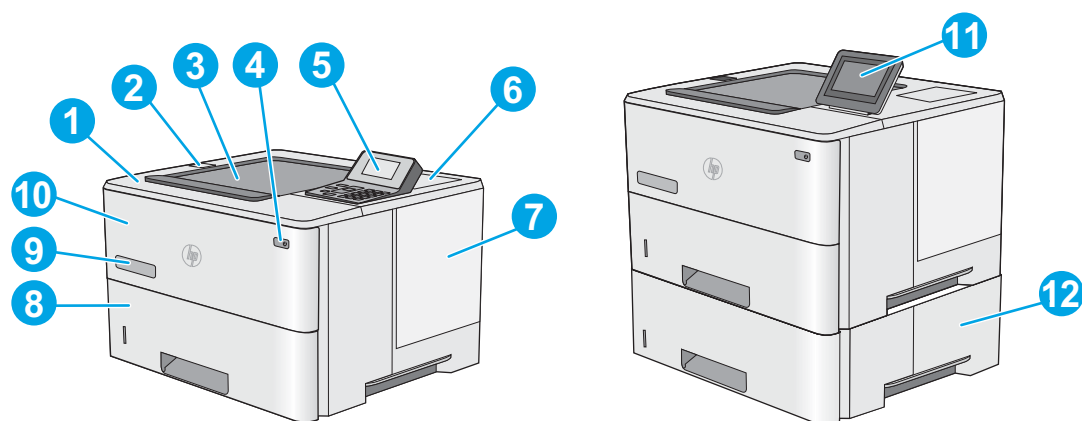
お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## プリンタ図

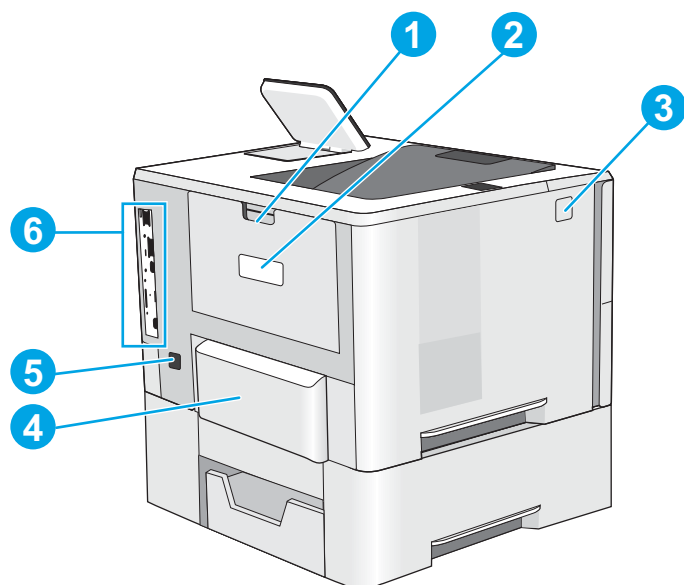
- [プリンタ前面図](#)
- [プリンタ背面図](#)
- [インタフェース ポート](#)
- [コントロールパネル表示 \(4 行コントロール パネル、n および dn モデルのみ\)](#)
- [コントロールパネル ビュー \(タッチスクリーン コントロール パネル、x モデルのみ\)](#)

### プリンタ前面図



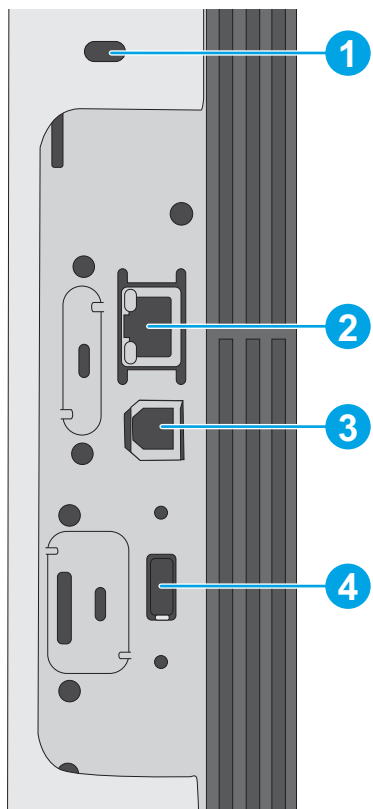
1	上部カバー (トナー カートリッジにアクセス可能)
2	イーजीアクセス USB ポート  USB フラッシュ ドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷を行ったり、プリンタのファームウェアをアップグレードすることができます。  <b>注記：</b> 管理者がポートを有効にしておく必要があります。
3	標準排紙ビン
4	オン/オフ ボタン
5	キーパッド付き 4-行 LCD コントロール パネル (n および dn モデルのみ)
6	接続アクセサリおよび他社製デバイス用のハードウェア統合ポケット (dn および x モデルのみ)  <b>注記：</b> ハードウェア統合ポケット (HIP) を使用するには、HP 内蔵 USB ポート アクセサリ (B5L28A) を取り付けます。HIP の内側にある USB ポートは、他の方法では機能しません。
7	フォーマッタ カバー
8	トレイ 2
9	モデル名
10	トレイ 1
11	カラー タッチスクリーン ディスプレイ搭載コントロール パネル (x モデルのみ)
12	550 枚 x1 段用紙フィーダ、トレイ 3 (x モデルに標準搭載、その他のモデルではオプション)  <b>注記：</b> いずれのプリンタ モデルにも、オプションの 550 枚 x1 段フィーダを 3 台 (トレイ 3、4、および 5) まで接続できます。トレイ 3 は、x モデルに付属しています。

## プリンタ背面図



- |   |  |
|---|--|
| 1 | 後部ドア (紙詰まりの解消時に開く)                           |
| 2 | シリアル番号および製品番号ラベル                             |
| 3 | 上部カバー解放ボタン                                   |
| 4 | トレイ 2 用ダスト カバー (リーガルサイズ of 用紙をセットした場合は上にたたむ) |
| 5 | 電源接続   |
| 6 | フォーマッタ (インタフェース ポートを収容)                      |

## インタフェース ポート



- |   |  |
|---|--|
| 1 | ケーブル式セキュリティ ロック用スロット                             |
| 2 | ローカル エリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート |
| 3 | 高速 USB 2.0 印刷ポート                                 |
| 4 | 外部 USB デバイス接続用 USB ポート (カバー付きの場合あり)              |

**注記：** イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロール パネルの近くにある USB ポートを使用してください。

## コントロール パネル表示 (4 行コントロール パネル、n および dn モデルのみ)

コントロール パネルを使用して、プリンタやジョブのステータスを確認したり、プリンタを設定したりできます。





1	コントロールパネルディスプレイ	ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラーメッセージを表示します。
2	テンキー	数値を入力します。
3	クリアボタン	値をデフォルトに戻します。ヘルプが表示されている場合は、ヘルプを終了します。
4	フォルダボタン	<a href="#">ジョブ取得</a> メニューにすばやくアクセスできます。
5	[ホーム]ボタン	メニューを開き、ホーム画面に戻ります。
6	戻るボタン	メニューツリーの1つ上のレベルに戻ります。数値の場合は、直前に入力した値に戻ります。
7	下向き矢印	次の項目に移動します。数値の場合は、値が減少します。
8	[停止]ボタン	現在の印刷ジョブをキャンセルし、プリンタからページをクリアします。
9	OKボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択した値を保存します。</li> <li>コントロールパネルディスプレイで強調表示されている項目が実行されます。</li> <li>エラー状態が解除されます (解除可能な場合)。</li> </ul>
10	[ヘルプ]ボタン	コントロールパネルディスプレイのメッセージに関する情報を表示します。
11	上向き矢印	1つ前の項目に移動します。数値の場合は、値が増加します。

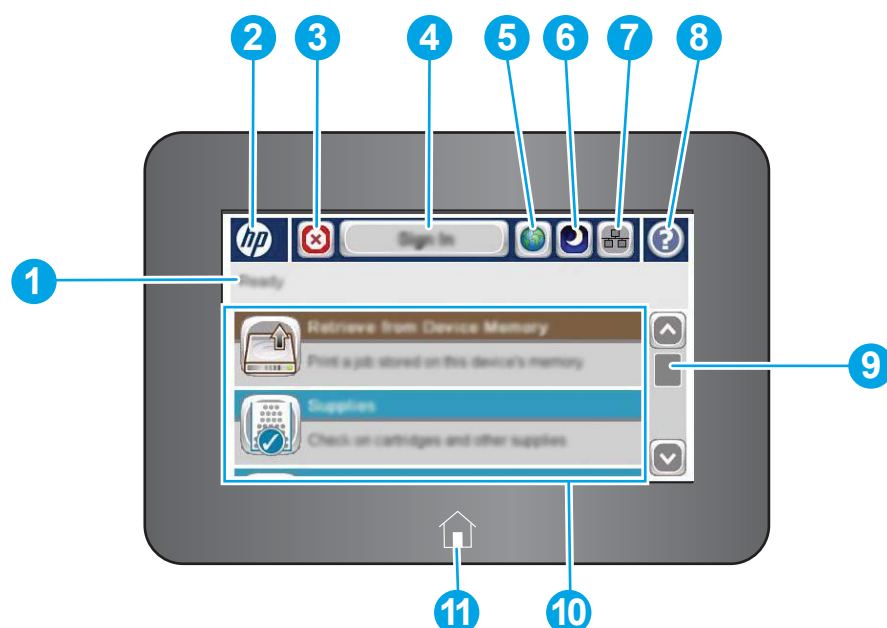
## コントロールパネルビュー (タッチスクリーンコントロールパネル、xモデルのみ)



 **注記：** コントロールパネルは、見やすい角度に傾けることができます。

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。


ホーム  ボタンをタッチすれば、いつでもホーム画面に戻ることができます。コントロールパネルの下端にあるホーム  ボタンをタッチするか、ほとんどの画面の左上隅に表示されるホームボタンをタッチします。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの構成によって異なる場合があります。




1	プリンタ ステータス	ステータス ラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。
2	HP ロゴまたはホーム ボタン	ホーム画面以外の画面では、HP ロゴの代わりに、[ホーム] ボタン  が表示されます。[ホーム] ボタン  をタッチして、ホーム画面に戻ります。
3	停止ボタン	現在のジョブを停止するには、[停止] ボタンにタッチします。 <a href="#">ジョブ ステータス</a> 画面が開き、ジョブを停止または続行することができます。
4	<a href="#">サインイン</a> または <a href="#">サインアウト</a> ボタン	保護された機能を利用するには、 <a href="#">サインイン</a> ボタンにタッチします。 プリンタからログオフするには、 <a href="#">サインアウト</a> ボタンにタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。
5	言語の選択ボタン	コントロール パネルに表示する言語を選択するには、言語の選択ボタンにタッチします。
6	スリープ ボタン	プリンタをスリープ モードに移行させるには、[スリープ] ボタンにタッチします。
7	ネットワーク ボタン	ネットワーク接続情報を確認するには、ネットワーク ボタンにタッチします。
8	ヘルプ ボタン	ヘルプ ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプ システムが表示されます。
9	スクロール バー	利用できる全機能一覧を閲覧するにはスクロールバーを使用します。



10	機能	<p>プリンタの設定に応じて、この領域には次の機能のいずれかが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">USB から取得</a></li> <li>• <a href="#">デバイス メモリから取得</a></li> <li>• <a href="#">サプライ品</a></li> <li>• <a href="#">トレイ</a></li> <li>• <a href="#">管理</a></li> <li>• <a href="#">デバイス メンテナンス</a></li> </ul>
11	ホーム ボタン	<p>ホーム  ボタンをタッチすると、いつでもプリンタのホーム画面に戻ることができます。</p>

## プリンタの仕様

 **重要** : 以下の仕様は発表時のもので、変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティング システム](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [プリンタの寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼動音](#)
- [動作環境範囲](#)

## 技術仕様

モデル名		M506n	M506dn	M506x
製品番号		F2A68A	F2A69A	F2A70A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	トレイ 2 (550 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	550 枚 x1 段用紙フィーダ	オプション	オプション	✓
	<b>注記:</b> いずれのプリンタ モデルにも、オプションの 550 枚 x1 段フィーダを 3 台 (トレイ 3、4、および 5) まで接続できます。トレイ 3 は、x モデルに付属しています。			
	プリンタ キャビネット/スタンド	オプション	オプション	オプション
	自動両面印刷	サポートされていません	✓	✓

モデル名		M506n	M506dn	M506x
製品番号		F2A68A	F2A69A	F2A70A
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接 続	✓	✓	✓
	高速 USB 2.0	✓	✓	✓
	コンピュータを介さない印 刷用およびファームウェア のアップグレード用のイー ジーアクセス USB ポート	✓	✓	✓
	アクセサリやサードパーテ ィ製デバイスを接続するた めのハードウェア統合ポケ ット	サポートされてい ません	✓	✓
	HP 内蔵 USB ポート	オプション	オプション	オプション
	HP Jetdirect 3000w NFC/ワイ ヤレス アクセサリ (モバイル デバイスからの印刷用)	オプション	オプション	サポートされてい ません
	注記: ハードウェア統合ポケ ットに使用します。HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレ ス アクセサリには、HP 内蔵 USB ポートアクセサリが必要 です J8031A も後部のホスト USB ポート経由で接続できま す。その場合、HIP は使用さ れません。			
	モバイル デバイスから印刷 するための統合 HP 近距離無 線通信 (NFC) および Wi-Fi Direct 機能	未対応	サポートされてい ません	✓
	HP Jetdirect 2900nw プリント サーバアクセサリ (ワイヤレ ス接続用)	オプション	オプション	オプション
メモリ	512MB ベース メモリ	✓	✓	✓
	注記: ベース メモリは、DIMM メモリ モジュールを追加す ることによって 1.5GB まで拡張でき ます。			
大容量記憶装置	4GB 内蔵マルチメディア コ ントローラ (eMMC)	✓	✓	✓
	500GB FIPS ハード ディスク ドライブ	オプション	オプション	オプション
セキュリティ	プリンタを通過するすべて のデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	オプション	オプション	オプション
コントロールパネル ディス プレイと入力	10 キー キーパッド付き 4 行 グラフィック ディスプレイ	✓	✓	サポートされてい ません

モデル名		M506n	M506dn	M506x
製品番号		F2A68A	F2A69A	F2A70A
	カラー タッチスクリーンの コントロール パネル	サポートされてい ません	サポートされてい ません	✓
印刷	印刷速度はレター サイズの 用紙で 45 枚/分 (ppm)、A4 サ イズの用紙で 43 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
	プリンタ メモリにジョブを 保存し、後で印刷するか、個 人用として印刷	✓	✓	✓

## サポートされているオペレーティング システム

以下の情報は、プリンタ固有の Windows PCL 6 ドライバおよび OS X プリント ドライバ、および付属のソフトウェア インストール CD に適用されます。

**Windows:** HP ソフトウェア インストーラ CD では、Windows オペレーティング システムに応じて「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、または「HP PCL 6」バージョン 4 プリント ドライバがインストールされます。フル ソフトウェア インストーラを使用すると、オプション ソフトウェア もインストールされます。このプリンタのプリンタ サポート Web サイトから、「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、「HP PCL 6」バージョン 3 プリント ドライバ、および「HP PCL 6」バージョン 4 プリント ドライバをダウンロードしてください: [www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506)。

**Mac コンピュータ、OS X、および iOS デバイス:** このプリンタは、Mac コンピュータと Apple iOS モバイル デバイスに対応しています。OS X プリント ドライバおよびプリント ユーティリティは、hp.com からダウンロードして利用したり、Apple ソフトウェア アップデートから入手することができます。OS X 用の HP インストーラ ソフトウェアは、同梱の CD には収録されていません。OS X 用の HP インストーラ ソフトウェアをダウンロードするには、次の手順に従います。

1. [www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) にアクセスします。
2. [サポート オプション] を選択し、[ダウンロード オプション] の下にある [ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェア] を選択してから、プリンタ バンドルを選択します。
3. オペレーティング システムのバージョンをクリックし、[Download] (ダウンロード) をクリックします。

表 1-1 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ


オペレーティング システム	インストールされるプリント ドライバ (Windows の場合はソフトウェア インストーラ CD から、OS X の場合は Web 上のインストーラからインストール)	注記
Windows® XP SP3 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。  Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP では、販売が終了した XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。
Windows Vista® (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。
Windows Server 2003 SP2 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。  Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売が終了した Server 2003 オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。
Windows 7 SP1 (32 ビット版および 64 ビット版)	フル ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。	
Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。  Microsoft IN OS バージョン 4 32 ビット版ドライバを通じて、Windows 8 RT サポートが提供されます。
Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。  Microsoft IN OS バージョン 4 32 ビット版ドライバを通じて、Windows 8.1 RT サポートが提供されます。

表 1-1 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ (続き)

オペレーティング システム	インストールされるプリント ドライバ (Windows の場合はソフトウェア インストーラ CD から、OS X の場合は Web 上のインストーラからインストール)	注記
Windows 10 (32 ビット版および 64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL-6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。
Windows Server 2008 SP2 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。
Windows Server 2008 SP2 (64 ビット)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。
Windows Server 2008 R2 SP 1 (64 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムには対応していません。
Windows Server 2012 (64 ビット)	ソフトウェア インストーラは Windows Server 2012 をサポートしていませんが、「HP PCL 6」バージョン 3 および「HP PCL-6」バージョン 4 プリンタ専用プリント ドライバはこのオペレーティング システムをサポートしています。	HP Web サイトでドライバをダウンロードし、Windows Add Printer ツールを使用してインストールを行います。

表 1-1 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ (続き)

オペレーティング システム	インストールされるプリント ドライバ (Windows の場合はソフトウェア インストーラ CD から、OS X の場合は Web 上のインストーラからインストール)	注記
Windows Server 2012 R2 (64 ビット)	ソフトウェア インストーラは Windows Server 2012 をサポートしていませんが、「HP PCL 6」バージョン 3 および「HP PCL-6」バージョン 4 プリンタ専用プリント ドライバはこのオペレーティング システムをサポートしています。	HP Web サイトでドライバをダウンロードし、Windows Add Printer ツールを使用してインストールを行います。
OS X 10.8 Mountain Lion、OS X 10.9 Mavericks、OS X 10.10 Yosemite	OS X プリンタ ドライバおよびプリント ユーティリティは、hp.com からダウンロードして利用したり、Apple ソフトウェア アップデートから入手することができます。OS X 用の HP インストーラ ソフトウェアは、プリンタ同梱の CD には収録されていません。	OS X の場合、サポート Web サイトからこのプリンタ用のインストーラをダウンロードしてください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <a href="http://www.hp.com/support/ljM506">www.hp.com/support/ljM506</a> にアクセスします。</li> <li>2. [サポート オプション] を選択し、[ダウンロード オプション] の下にある [ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェア] を選択してから、プリンタバンドルを選択します。</li> <li>3. オペレーティング システムのバージョンをクリックし、[Download] (ダウンロード) をクリックします。</li> </ol>

 **注記：** 現在サポートされているオペレーティング システムの一覧については、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。


 **注記：** クライアントとサーバのオペレーティング システムの詳細、およびこのプリンタの HP UPD ドライバ サポートについては、[www.hp.com/go/upd](http://www.hp.com/go/upd) にアクセスしてください。[Additional information] (追加情報) の下のリンクをクリックして参照してください。


表 1-2 最小システム要件

Windows	Mac コンピュータおよび OS X
<ul style="list-style-type: none"> <li>● CD-ROM ドライブ、DVD ドライブ、またはインターネット接続</li> <li>● 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続</li> <li>● 400MB 以上のハードディスク空き容量</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インターネット接続</li> <li>● 1 GB 以上のハードディスク空き容量</li> </ul>

## モバイル印刷ソリューション

このプリンタは、モバイル印刷用の以下のソフトウェアに対応します。

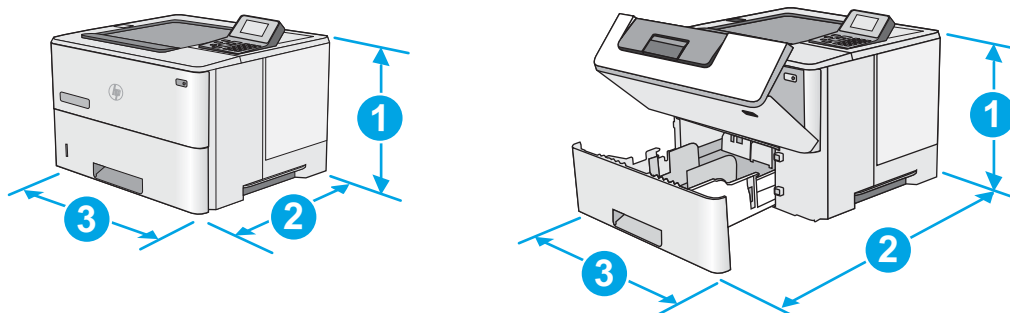
- HP ePrint ソフトウェア

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティング システム： Windows 7 SP 1 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 10 (32 ビット版および 64 ビット版)、OS X バージョン 10.8 Mountain Lion、10.9 Mavericks、10.10 Yosemite。

- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化してプリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- HP ePrint アプリ (Android、iOS、Blackberry で使用可能)
- ePrint Enterprise アプリ (ePrint Enterprise サーバソフトウェアによりすべてのプリンタでサポート)
- HP ePrint Home & Biz アプリ (Symbian/Nokia デバイスで使用可能)
- Google Cloud Print 1.0 (プリンタを HP Connected に登録し、次に Google Cloud に登録する必要あり)
- AirPrint
- Android プリント

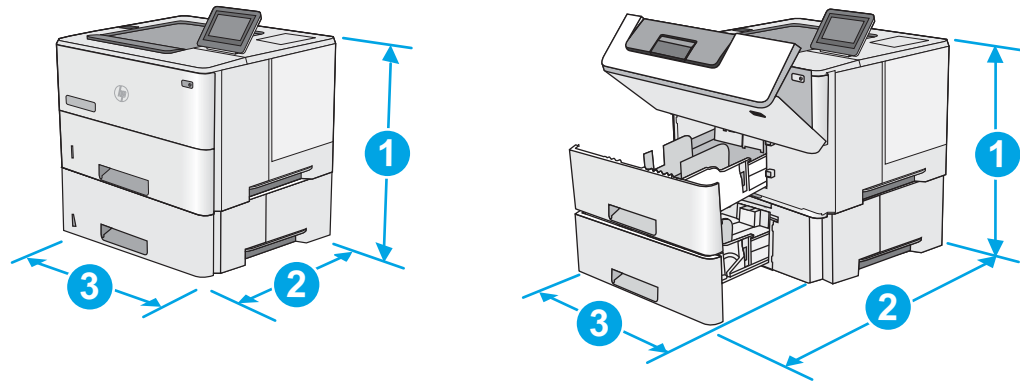
## プリンタの寸法

図 1-1 n および dn モデルの寸法



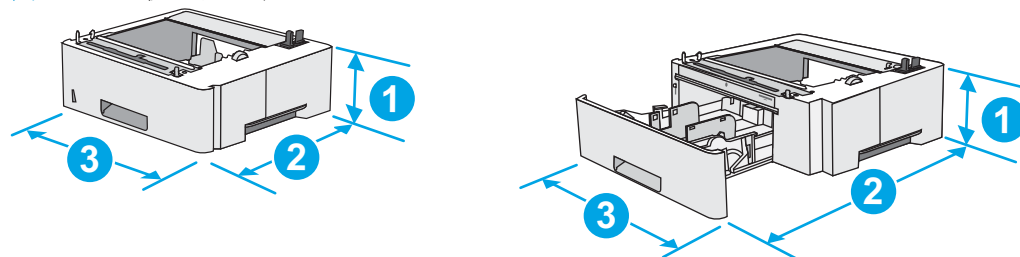
	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
1. 高さ	296mm	296mm
2. 奥行き	トレイ 2 ダスト カバーを閉じた状態： 376 mm トレイ 2 ダスト カバーを開いた状態： 444 mm	569 mm
3. 幅	410 mm	410 mm
重量	12kg	

図 1-2 xモデルの寸法



	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
1. 高さ	415 mm	487 mm
2. 奥行き	トレイ 2 ダスト カバーを閉じた状態 : 376 mm トレイ 2 ダスト カバーを開いた状態 : 444 mm	569 mm
3. 幅	410 mm	410 mm
重量	13.4kg	

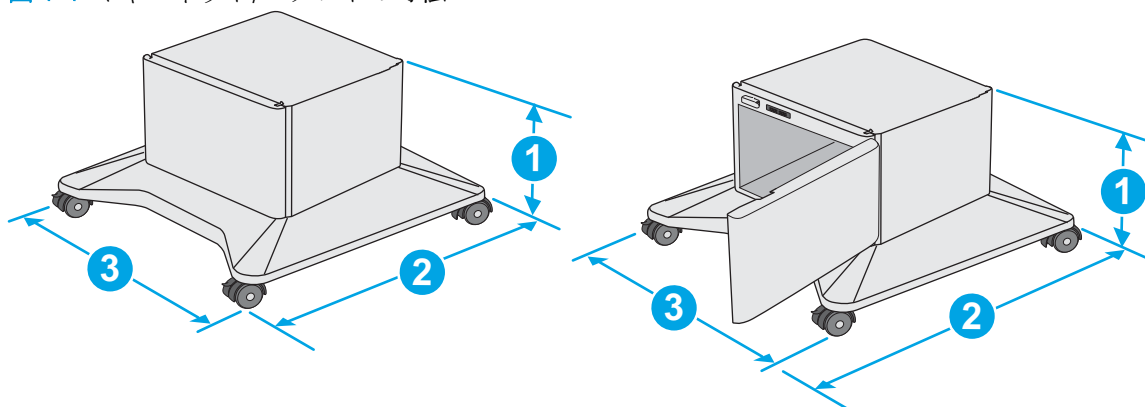
図 1-3 550 枚用紙フィーダの寸法



1. 高さ	130mm
2. 奥行き	トレイを閉じた状態 376 mm トレイを開いた状態 : 569 mm
3. 幅	410 mm
重量	1.4kg



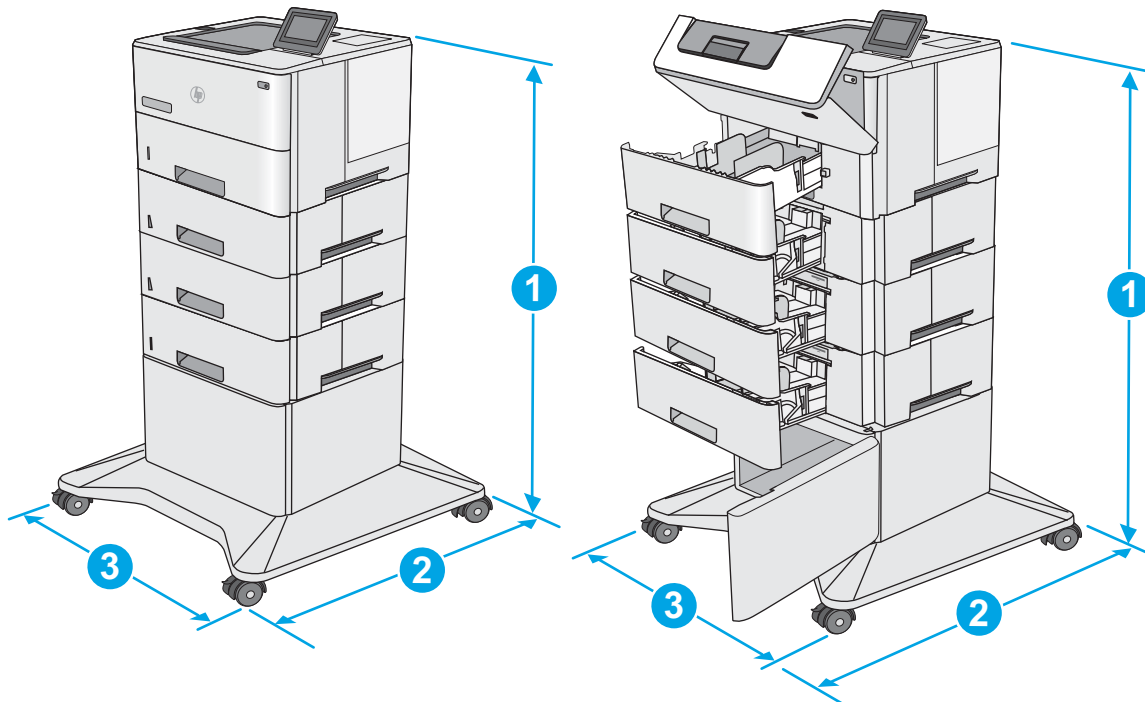
図 1-4 キャビネット/スタンドの寸法



1. 高さ	381 mm
2. 奥行き	ドアが閉じた状態 632 mm ドアが開き、後部キャスタが回転した状態： 865 mm
3. 幅	ドアが閉じた状態 600 mm ドアが開き、後部キャスタが回転した状態： 630 mm
重量	9.0kg

<sup>1</sup> これらの値は変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

図 1-5 550 枚 x1 段用紙フィーダ 3 台とキャビネット/スタンドを装備したプリンタの寸法



	プリンタとアクセサリをすべて閉じた状態	プリンタとアクセサリをすべて開いた状態
1. 高さ	1067 mm	1067 mm

	プリンタとアクセサリをすべて閉じた状態	プリンタとアクセサリをすべて開いた状態
2. 奥行き	632 mm	865 mm
3. 幅	600 mm	630 mm
重量	25.2kg	

<sup>1</sup> これらの値は変更される可能性があります。現時点の情報については、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

## 電力消費、電気仕様、および稼動音

最新情報については、「[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506)」を参照してください。

**⚠ 注意：**電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

## 動作環境範囲

表 1-3 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	17 ～ 25°C	15～30°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ～ 70%	相対湿度 (RH) 10 ～ 80%
高度	非該当	0 ～ 3000m

# プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストール ガイドを参照してください。詳細な手順については、Web の HP サポートを確認してください。

[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) にアクセスして、お使いのプリンタを含む HP の包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索



---

## 2 給紙トレイ

- [トレイ 1 \(汎用トレイ\) に用紙をセット](#)
- [トレイ 2、3、4、5 に用紙をセット](#)
- [封筒のセットと印刷](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。


お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット

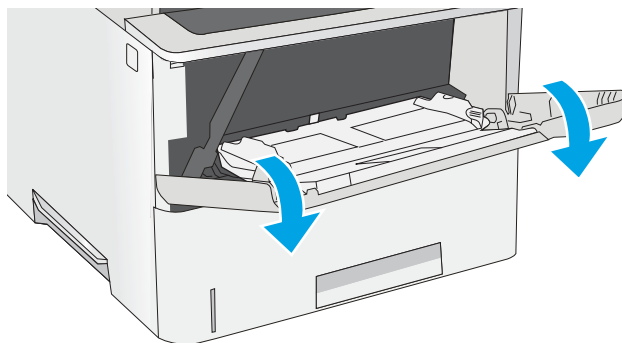
## はじめに

以下の情報は、トレイ 1 に用紙をセットする方法を説明しています。このトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 100 枚までをセットできます。

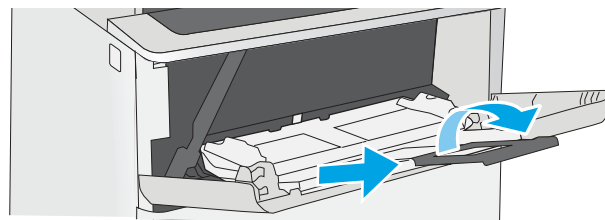
 **注記**：印刷を行う前に、プリント ドライバで正しい用紙タイプを選択してください。

 **注意**：紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

1. トレイ 1 のどちらかの側面をつかんで手前に引いて開きます。



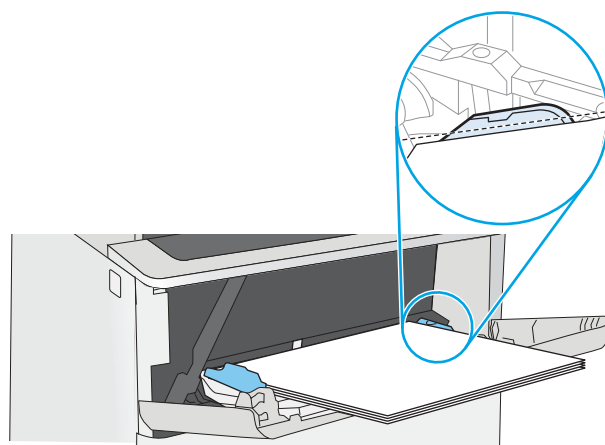
2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。



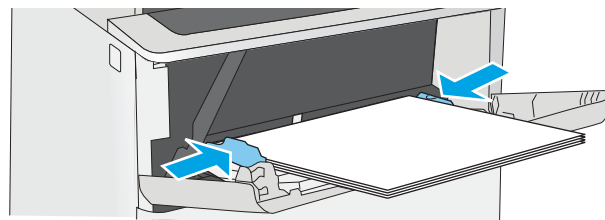
3. 用紙ガイドを該当するサイズまで広げてから、用紙をトレイにセットします。用紙の向きの詳細については、[21 ページのトレイ 1 の用紙の向き](#)を参照してください。

用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。

**注記**：積み重ねの最大高さは 10mm、または 75g の用紙約 100 枚です。




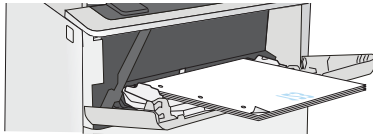
4. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



## トレイ 1 の用紙の向き

特定の向きに印刷する用紙を使用する場合は、下の表の情報に従って用紙をセットします。

 **注記：**代替レターヘッドモード設定は、レターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする方法に影響します。この設定はデフォルトでは無効になっています。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。詳細は、[21 ページの代替レターヘッドモードの使用](#)を参照してください。


用紙タイプ	片面印刷	両面印刷および代替レターヘッドモード
レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙	上向き 上端からプリンタに挿入	下向き 下端からプリンタに挿入
		

## 代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。


### プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化


1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - 管理
  - [トレイの管理](#)
  - [代替レターヘッドモード](#)
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

# トレイ 2、3、4、5 に用紙をセット

## はじめに

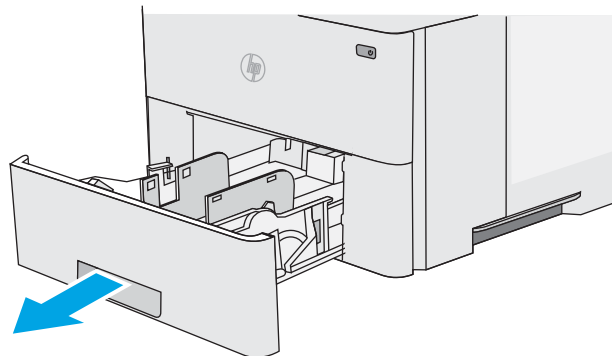
以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ (製品番号 F2A72A) に用紙をセットする方法を説明するものです。これらのトレイには、75g/m<sup>2</sup> 用紙 550 枚までをセットできます。

 **注記** : 550 枚トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

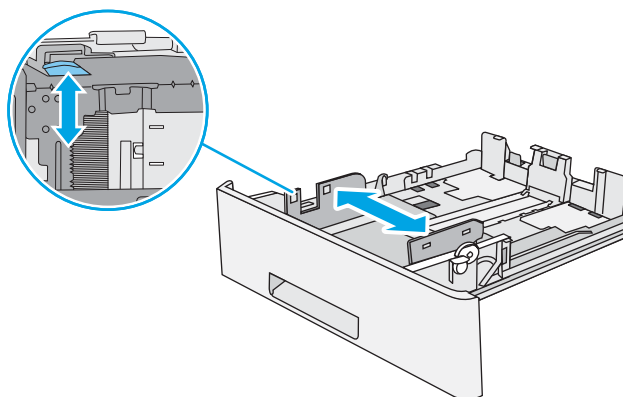
 **注意** : 一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

1. トレイを引き出します。

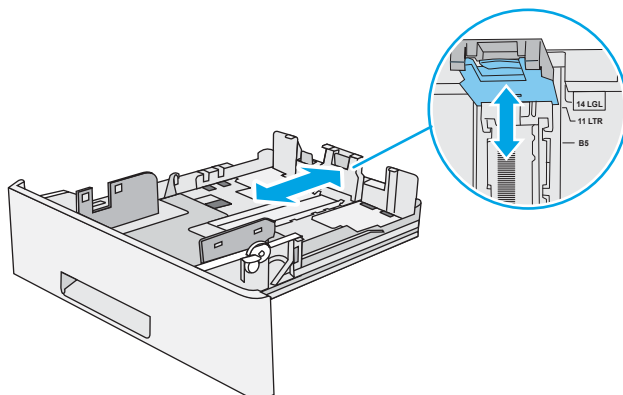
**注記** : プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



2. 用紙をセットする前に、横方向用紙ガイドの調整ラッチを摘んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



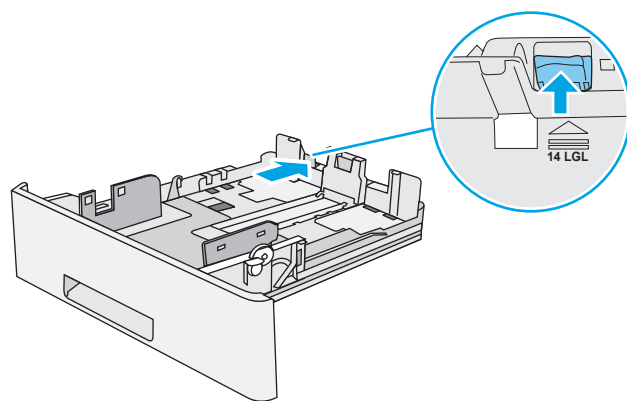
3. 縦方向用紙ガイドの調整ラッチを摘んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。





4. リーガル サイズの用紙をトレイにセットするには、トレイ背面の中央左よりにあるレバーをつかみ、トレイを後側に広げ、該当する用紙サイズに合わせます。

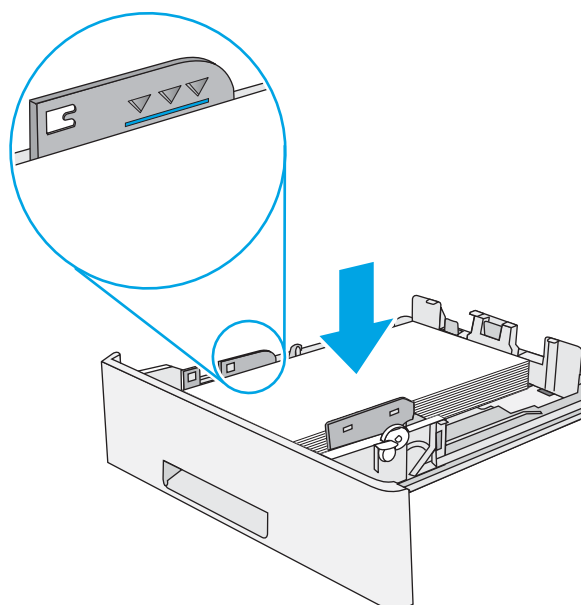
**注記：**この手順は、その他の用紙サイズには対応しません。



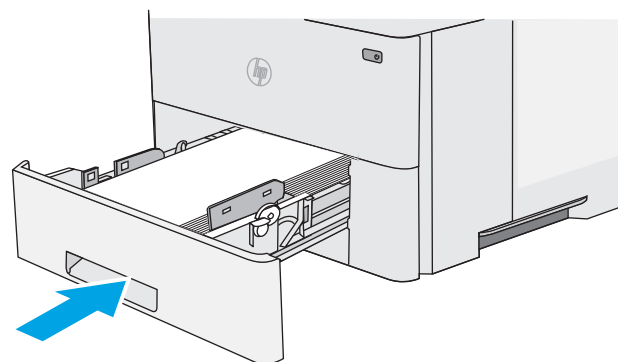
5. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[24 ページのトレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き](#)を参照してください。

**注記：**用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

**注記：**紙詰まりを防ぐため、用紙ガイドを正しいサイズに調整し、用紙を入れすぎないようにしてください。拡大図のように、用紙束の高さがトレイ上限線を超えていないことを確認してください。

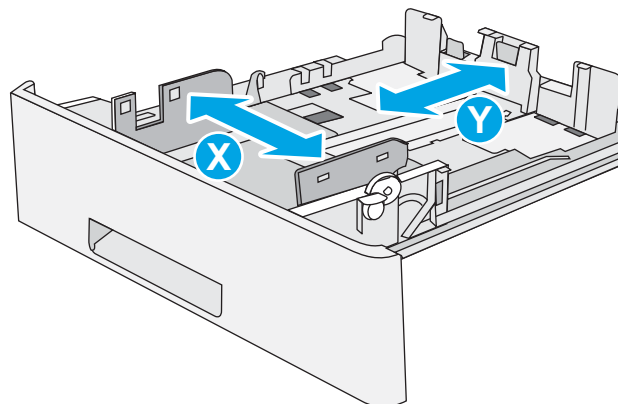


6. トレイを閉めます。



7. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
8. 表示されている用紙サイズおよび用紙タイプが正しくない場合、**変更** を選択して別のサイズまたはタイプを選択してください。

カスタム サイズの用紙の場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。



## トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

特定の向きに印刷する用紙を使用する場合は、下の表の情報に従って用紙をセットします。

**注記：**代替レターヘッドモード設定は、レターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする方法に影響します。この設定はデフォルトでは無効になっています。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。詳細は、[24 ページの代替レターヘッドモードの使用](#)を参照してください。

用紙タイプ	片面印刷	両面印刷および代替レターヘッドモード
レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙	下向き 上端をトレイの正面にセット	上向き 下端をトレイの正面にセット

## 代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

### プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンタのコントロールパネルでホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。

- 管理
  - トレイの管理
  - 代替レターヘッドモード
3. 有効 オプションを選択し、次に 保存 ボタンにタッチするか、OK ボタンを押します。

# 封筒のセットと印刷

## はじめに

以下の情報は、封筒のセットおよび印刷方法について説明するものです。封筒印刷に使用できるトレイは1のみです。トレイ1は封筒10枚までです。


手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

## 封筒の印刷

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

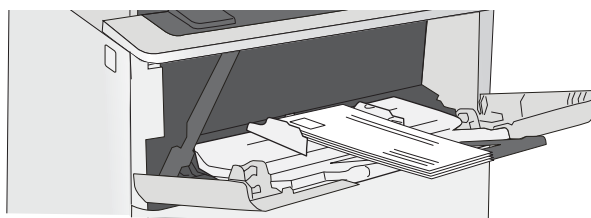
 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップ ダウン リストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップ ダウン リストで **[封筒]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップ ダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 封筒の向き

封筒を、印刷面を上にして、切手を貼る短辺からプリンタに挿入されるようトレイ1にセットします。



---

## 3 サプライ品、アクセサリ、部品

- [サプライ品、アクセサリ、部品の注文](#)
- [トナー カートリッジの交換](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## サプライ品、アクセサリ、部品の注文

### 注文

サプライ品や用紙の注文	<a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>
HP 純正の部品やアクセサリの注文	<a href="http://www.hp.com/buy/parts">www.hp.com/buy/parts</a>
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

### サプライ品およびアクセサリ

品目	説明	カートリッジ番号	部品番号
<b>サプライ品</b>			
HP 87A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	87A	CF287A
HP 87X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	87X	CF287X
<b>アクセサリ</b>			
550 枚 x 1 段用紙フィーダ	オプションの 550 枚用紙フィーダ  <b>注記:</b> プリンタには、550 枚 x 1 段用紙フィーダを 3 台まで装着できます。	非該当	F2A72A
プリンタ スタンドおよびキャビネット	プリンタに対応するストレージキャビネット付きのオプションのスタンド  複数のオプション用紙フィーダを使用する場合にお勧めです。	非該当	F2A73A
FIPS 500GB ハードディスク ドライブ	オプションのハード ドライブ	非該当	B5L29A
1GB DDR3 メモリ DIMM	オプションのメモリ拡張用 DIMM	非該当	G6W84A
HP 内蔵 USB ポート	オプションの他社製デバイス接続用 USB ポート x 2	非該当	B5L28A
HP 内蔵 USB ポート M506、M527	HP 内蔵 USB ポート アクセサリ	非該当	F2A87A
HP Trusted Platform Module	プリンタを通過する全データを自動的に暗号化	非該当	F5S62A

品目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバ アクセサリ	非該当	J8031A
HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アクセサリ	モバイル デバイスから Wi-Fi Direct で印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	非該当	J8030A

**注記：**ハードウェア統合ポケットに使用します。HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アクセサリには、HP 内蔵 USB ポートアクセサリ (B2L28A) が必要です。J8031A も後部のホスト USB ポート経由で接続できます。その場合、HIP は使用されません。

## カスタマ セルフ リペア部品

CSR (カスタマ セルフリペア) パーツにより修理時間の短縮が可能です。多くの HP LaserJet 製品で使えます。CSR プログラムおよびそのメリットについては、[www.hp.com/go/csr-support](http://www.hp.com/go/csr-support) および [www.hp.com/go/csr-faq](http://www.hp.com/go/csr-faq) で詳細が説明されています。

HP 純正交換部品は、[www.hp.com/buy/parts](http://www.hp.com/buy/parts) で注文できます。または、HP 認定のサービスまたはサポート プロバイダにお問い合わせください。注文時には、次のいずれかが必要となります。部品番号、シリアル番号 (プリンタ背面にあります)、製品番号、または製品名。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様のご要望に応じて HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
コントロール パネル キット (x モデルのみ)	交換用タッチスクリーン コントロール パネル	必須	B5L24-67903
ソリッドステート メモリ ドライブ キット	交換用フラッシュ メモリ ドライブ	必須	5851-6415
ハードディスク ドライブ キット	交換用ハードディスク ドライブ	必須	5851-6417
FIPS HDD 500GB キット (米国政府のみ)	交換用ハードディスク ドライブ	必須	B5L29-67903
USB ワイヤレス プリント サーバ キット	交換用 HP Jetdirect 2900nw プリントサーバ	必須	5851-6421
NFC アクセサリ キット	交換用 HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アクセサリ	必須	5851-6429
1GB DDR3 メモリ DIMM	交換用メモリ DIMM	必須	5851-6422
HP 内蔵 USB ポート キット	交換用内蔵 USB ポート	必須	B5L28-67902
セキュア ハードディスク ドライブ キット	交換用 HP セキュア高性能ハードディスク ドライブ	必須	B5L29-67903
転送ローラー サービス キット	交換用転送ローラー	必須	F2A76-67905

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
トレイ 1 のピックアップおよび仕分けローラー キット	トレイ 1 の交換用ローラー	必須	F2A76-67906
トレイ 2-x 用ローラー キット	トレイ 2、3、4、および 5 の交換用ローラー	必須	F2A76-67907
550 枚 x 1 段用紙フィーダ	交換用用紙フィーダ	必須	F2A72-67901
プリンタ スタンドおよびキャビネット	交換用プリンタ スタンドおよびキャビネット	必須	F2A73-67901



# トナー カートリッジの交換

## はじめに

以下の情報は、プリンタ用トナー カートリッジの詳細を説明するものです。交換方法も併せて説明します。

- [トナー カートリッジ情報](#)
- [カートリッジの取り外しと交換](#)

## トナー カートリッジ情報

トナー カートリッジの残量が少なくなったり、非常にわずかになると、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご検討ください。


カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナー カートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナー カートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジを購入したり、プリンタとの互換性を確認するには、HP SureSupply ([www.hp.com/go/suresupply](http://www.hp.com/go/suresupply)) にアクセスしてください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。

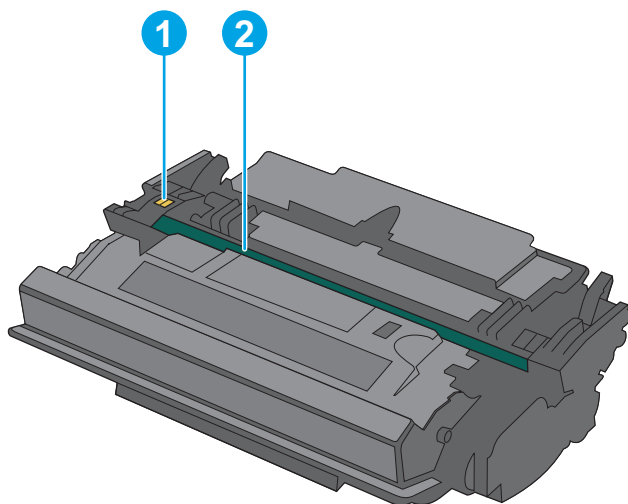
項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP 87A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	87A	CF287A
HP 87X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	87X	CF287X

 **注記：** より多くのページを印刷可能な、標準カートリッジより多くのトナーを収容する大容量トナーカートリッジです。詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) を参照してください。

トナー カートリッジは、交換直前までパッケージから出さないでください。

 **注意：** 損傷を防ぐため、トナー カートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナー カートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージング ドラムを覆ってください。

次の図は、トナー カートリッジ コンポーネントを示しています。



- |   |            |
|---|------------|
| 1 | メモリ チップ    |
| 2 | イメージング ドラム |

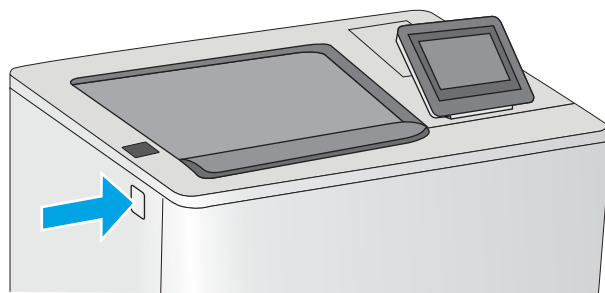
**注意：**イメージングドラムには触れないでください。皮脂が付着すると、印刷品質が低下するおそれがあります。

**⚠ 注意：**トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

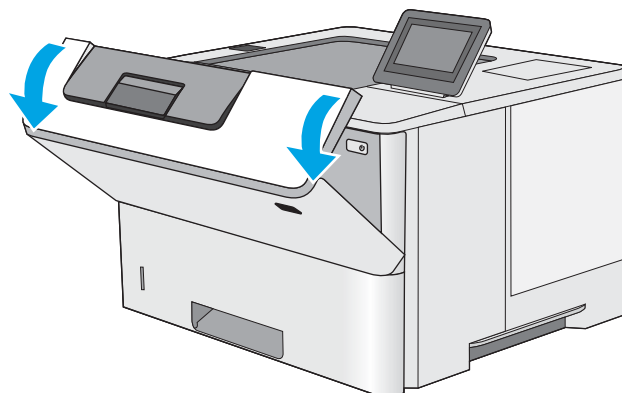
**📖 注記：**使用済みトナー カートリッジのリサイクルの詳細は、トナー カートリッジの箱に記載されています。

## カートリッジの取り外しと交換

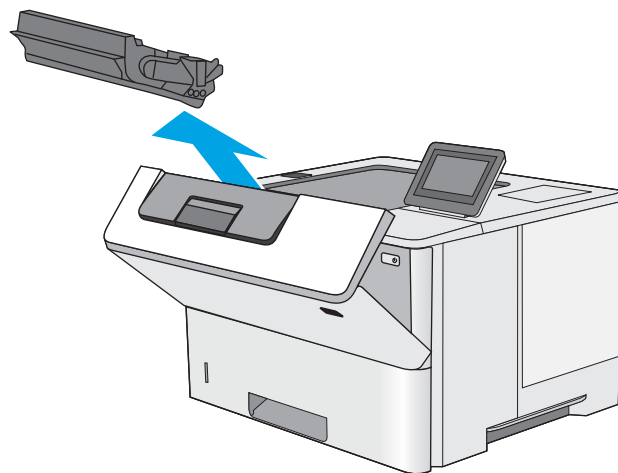
1. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



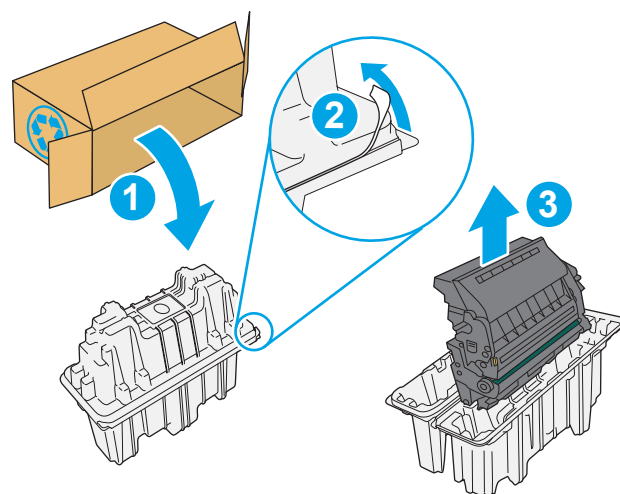
2. 正面のドアを開きます。



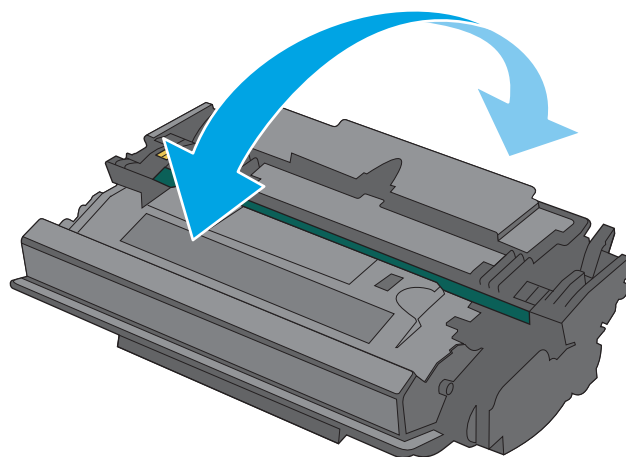
3. トナー カートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



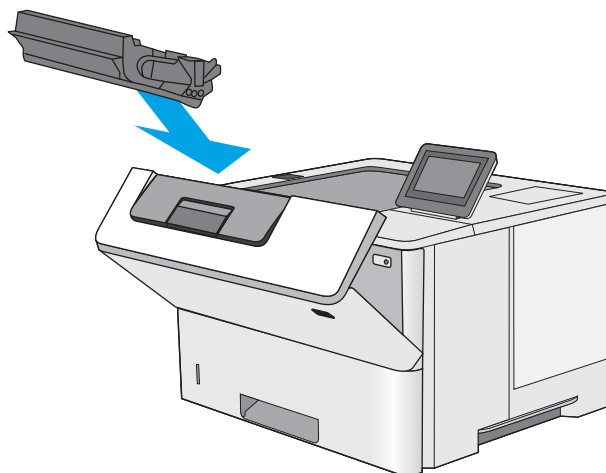
4. プラスチック テープをはがし、パッケージを開いて、新しいトナー カートリッジを保護シエルから取り出します。梱包材は、使用済みのトナー カートリッジのリサイクルに使用するため、すべて保存しておいてください。



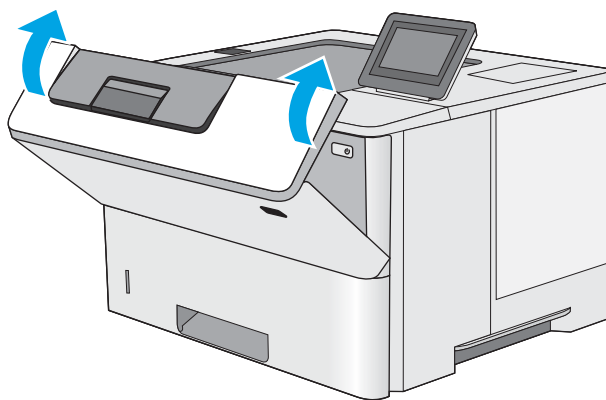
5. トナー カートリッジの両側を持ち、5～6 回振ります。



6. トナー カートリッジをスロットに合わせて、プリンタに挿入します。



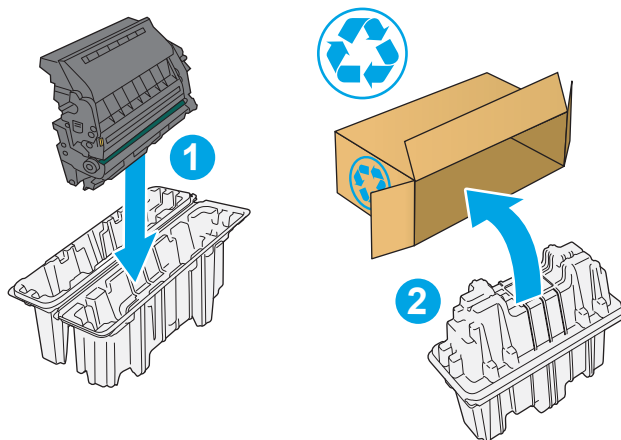
7. 正面ドアを閉じます。



8. 使用済みのトナー カートリッジを、新しいカートリッジが梱包されていた箱に梱包します。リサイクル情報については、同梱のリサイクル ガイドを参照してください。

米国およびカナダでは、プリペイド出荷ラベルが箱に含まれています。その他の国や地域では、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼って、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返送してください。



---

## 4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [いんさつたすく \(OS X\)](#)
- [プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


# 印刷タスク (Windows)


## 印刷する方法 (Windows)


次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

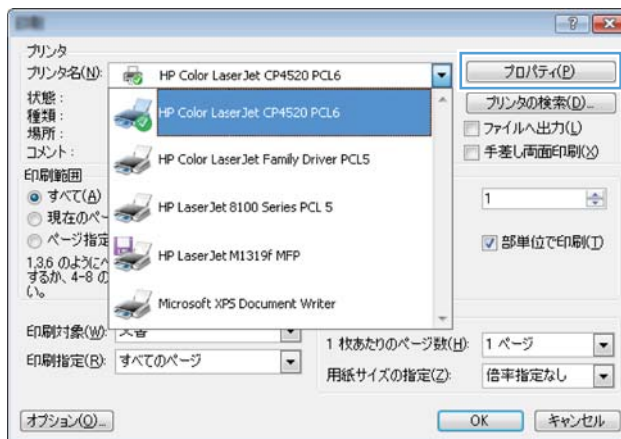
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。

 **注記** : ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。



3. プrint ドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。



4. **[OK]** ボタンをクリックまたはタップして、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。この画面から印刷する部数を選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックまたはタップします。


## 自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされているプリンタでこの手順を実行します。プリンタに自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。


## 手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

---


3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[手動両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。



## 1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。


 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** で適切なオプションを選択します。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面からこれらの機能にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙の種類]** | ドロップダウン リストから、**[詳細...]** をクリックします。
5. **[用紙の種類 : ]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

9. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
10. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
11. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

## 補足的な印刷タスク

[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

# いんさつたすく (OS X)

## 印刷方法 (OS X)


次の手順では、OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。


1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [印刷] ボタンをクリックします。

## 自動両面印刷 (OS X)

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。


 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [両面印刷] ドロップダウン リストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## 手動両面印刷 (OS X)

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[手動両面印刷] メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。

7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

## 1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。


4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[レイアウト方向]** 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **[境界線]** メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 用紙タイプの選択 (OS X)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[メディアと品質]** メニューまたは **[用紙/品質]** メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. **[メディアと品質]** または **[用紙/品質]** オプションから選択します。

 **注記：** このリストには、使用可能なオプションのマスタ セットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- **[メディア タイプ]:** 印刷ジョブでメディア タイプに合ったオプションを選択します。
  - **[印刷品質]:** 印刷ジョブの解像度を選択します。
  - **[全幅印刷]:** 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
  - **[エコノモード]:** 文書のドラフトを印刷するときにトナーを節約するには、このオプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 補足的な印刷タスク

[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

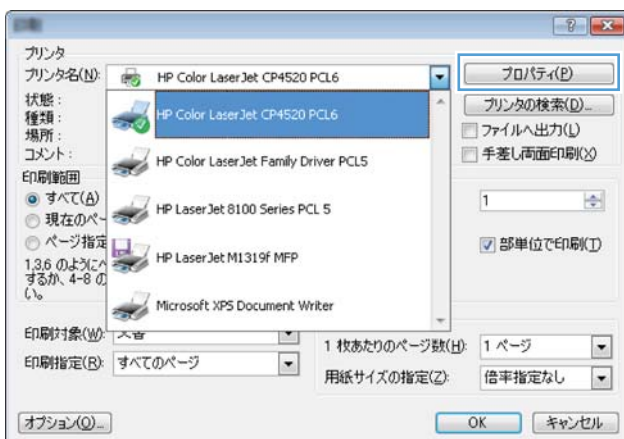
## はじめに

- 保存ジョブの作成 (Windows の場合)
- 保存ジョブの作成 (OS X の場合)
- 保存ジョブの印刷
- 保存したジョブの削除

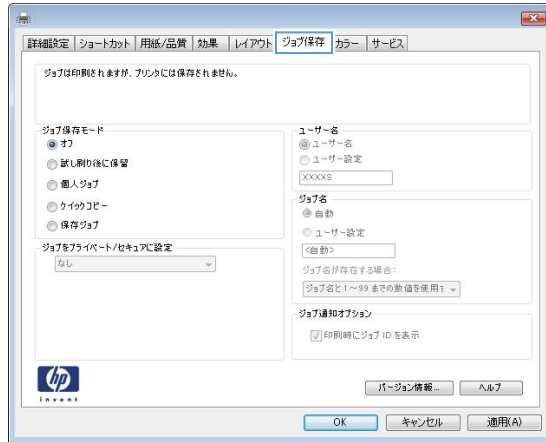
プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションにアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。



3. [ジョブ保存] タブをクリックします。



4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

- **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
- **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. [OK] ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。[印刷] ダイアログボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

7. ジョブの印刷方法については、「保存ジョブの印刷」を参照してください。

## 保存ジョブの作成 (OS X の場合)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。



1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。
4. **[モード]** ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
  - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
  - **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力します。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
  - **[クイック コピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
  - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

  - **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
  - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順3で **[保存ジョブ]** または **[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷用のPINを使用]** フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、このPIN番号の入力を求められます。
7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

## 保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム  ボタンをタッチするか押します。
2. **デバイス メモリから取得** を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
5. 部数を調整し、スタート  ボタンをタッチするか、**OK** ボタンを押してジョブを印刷します。


## 保存したジョブの削除

保存するジョブをプリンタのメモリに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の



保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。プリンタに保存できるジョブ数は、プリンタのコントロールパネルの [全般的な設定](#) メニューから変更できます。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネル上のホーム  ボタンをタッチするか押します。
2. [デバイス メモリから取得](#) を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択し、[削除](#) ボタンを選択します。
5. ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PIN またはパスワードを入力して、[削除](#) ボタンを選択します。

# モバイル印刷


## はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイル デバイスから HP プリンタへの印刷が簡単に実行できる複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) を参照してください。

- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)
- [Android 内蔵印刷](#)
- [Wi-Fi ダイレクト印刷と NFC 印刷](#)

## HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メール アドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

 **注記：** この機能を使用するには、ファームウェアの更新が必要な場合があります。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- プリンタで HP Web サービスを有効にする必要があります。また、プリンタが HP Connected または HP ePrint Center で登録されている必要があります。

HP Web サービスを有効にして、HP Connected または HP ePrint Center で登録する手順は次のとおりです。

 **注記：** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

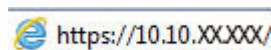



- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 4 行コントロール パネル       |
| 2 | タッチスクリーン コントロール パネル |

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. **4 行表示コントロール パネル:** コントロールパネル ディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。

**タッチスクリーン コントロール パネル:** プリンタのコントロール パネル上のホーム画面から、ネットワーク  ボタンにタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。


- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

**[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. **[HP Web サービス]** タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記:** Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. [www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com) または [www.hp.com/go/eprintcenter](http://www.hp.com/go/eprintcenter) にアクセスして、HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

## HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows:** ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **OS X:** ソフトウェアのインストール後、**[ファイル]**、**[印刷]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下) の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。


Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル プリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。


Windows と OS X はいずれも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と Mac はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、[www.hp.com/go/eprintsoftware](http://www.hp.com/go/eprintsoftware) にアクセスしてください。

---

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリンタドライバではありません。

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

---


## AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS 4.2 以降、および OS X 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) を参照してください。

---

 **注記：** USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

---

## Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

プリンタが Android デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。

印刷ソリューションはサポートされるオペレーティングシステムに内蔵されているため、ドライバのインストールやソフトウェアのダウンロードは必要ありません。

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) を参照してください。

## Wi-Fi ダイレクト印刷と NFC 印刷

対応する HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アクセサリ搭載の HP プリンタでは、Wi-Fi Direct 印刷および NFC (Near Field Communication) 印刷を利用することができます。このアクセサリは、HP LaserJet プリンタ用のハードウェアインテグレーションポケット (HIP) を含むオプションとして提供されています。

HP ワイヤレス ダイレクト、Wi-Fi Direct、および NFC 印刷を使用すると、ワイヤレス ルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応 (モバイル) デバイスを直接プリンタにワイヤレス ネットワーク接続できます。

このモバイル ワークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。

HP ワイヤレス ダイレクトを使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint アプリまたは HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵プリント ソリューションを使用する Android モバイル デバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC デバイスと Mac デバイス

Wi-Fi Direct を使用すると、以下のデバイスからワイヤレスで印刷できます。



- HP ePrint App または Android 内蔵印刷ソリューションを使用する Android モバイル デバイス

HP ワイヤレス ダイレクトおよび Wi-Fi Direct 印刷の詳細については、[www.hp.com/go/wirelessprinting](http://www.hp.com/go/wirelessprinting) を参照してください。

NFC、HP ワイヤレス ダイレクト、および Wi-Fi Direct 機能の有効/無効の切り替えは、プリンタのコントロール パネルで実行できます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**管理** メニューまでスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - ネットワーク設定
  - ワイヤレス メニュー
  - ワイヤレス ダイレクト
3. **オン** を選択して、ワイヤレス印刷を有効にします。

---

 **注記：** 複数の同一プリンタ モデルが設置されている環境では、HP ワイヤレス ダイレクト印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有のサービス セット識別子 (SSID) を指定すると便利です。SSID は、プリンタのコントロール パネルのホーム画面からネットワーク  ボタンをタッチして表示される **接続方法ページ** でも指定できます。

---

プリンタの SSID を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**管理** メニューまでスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - ネットワーク設定
  - ワイヤレス メニュー
  - ワイヤレス ダイレクト
  - SSID
3. [SSID 名] の領域を選択します。
4. キーボードを使用して名前を変更します。
5. **OK** を選択します。

# USB ポートからの印刷

## はじめに

このプリンタはイーजी アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。対応するファイル タイプ：

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

## USB ポートを有効化して印刷


USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。

### 方法 1: プリンタのコントロール パネル メニューから USB ポートを有効化

 **注記：**手順は、コントロール パネルの種類によって異なります。

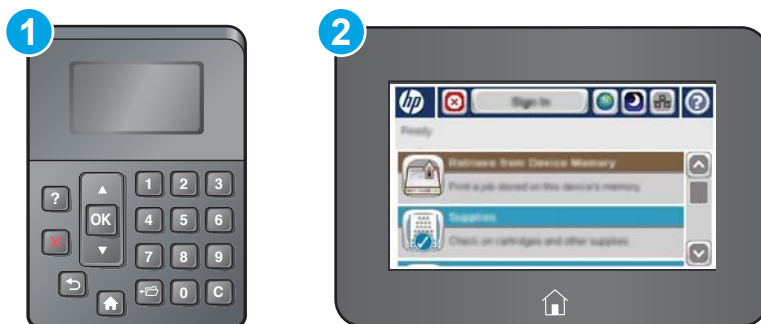


- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 4 行コントロール パネル       |
| 2 | タッチスクリーン コントロール パネル |

1. プリンタのコントロール パネルのホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [管理](#)
  - [全般的な設定](#)
  - [\[USB から取得\] の有効化](#)
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

## 方法 2: HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

 **注記:** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



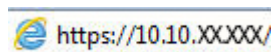
- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 4 行コントロール パネル       |
| 2 | タッチスクリーン コントロール パネル |


### 1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **4 行表示コントロール パネル:** コントロール パネル ディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。

**タッチスクリーン コントロール パネル:** プリンタのコントロール パネル上のホーム画面から、ネットワーク  ボタンにタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** EWS を開く際に、Web ブラウザに [この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります] というメッセージが表示されたら、[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] をクリックします。


[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。

2. [プリント] タブを開きます。
3. 画面左側で、[USB から取得のセットアップ] をクリックします。
4. [USB から取得の有効化] チェック ボックスを選択します。
5. [適用] をクリックします。

## USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイーージーアクセス USB ポートに挿入します。


---

 **注記：**ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタのカバーはフリップ式です。それ以外のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。


---

2. プリンタが USB フラッシュ ドライブを検出します。OK ボタンを押して、ドライブにアクセスします。または、表示された場合は、使用できるアプリケーションのリストから **USB から取得** オプションを選択します。**USB から取得** 画面が開きます。
3. 印刷する文書の名前を選択します。

---

 **注記：**文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

---

4. 部数を調整するには、**部数** を選択してから、キーパッドを使用して部数を変更します。
5. スタート  ボタンにタッチするか、OK ボタンを押して、文書を印刷します。



---

## 5 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) の高度な設定](#)
- [OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [省エネ設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細は、次を参照してください。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

# HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

- [はじめに](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバーの機能](#)


## はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルメニューの構成の表示と変更
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースのプリンタ接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。


## HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

 **注記：** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。

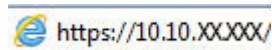



- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 4 行コントロール パネル       |
| 2 | タッチスクリーン コントロール パネル |

1. **4行表示コントロールパネル：** コントロールパネルディスプレイを表示して、IPアドレスを確認します。

**タッチスクリーンコントロールパネル：** プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、ネットワーク  ボタンにタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。

2. Webブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWSが開きます。



 **注記：** EWSを開く際に、Webブラウザに **[このWebサイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Webサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

**[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** を選択しても、HPプリンタのEWS内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。

HP内蔵Webサーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

#### Windows® 7

- Internet Explorer (バージョン 8.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

#### Windows® 8 以降

- Internet Explorer (バージョン 9.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

#### OS X

- Safari (バージョン 5.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)

#### Linux

- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

### HP 内蔵 Web サーバーの機能

- [情報 タブ](#)
- [一般 タブ](#)
- [印刷 タブ](#)
- [トラブルシューティング タブ](#)

- [セキュリティ タブ](#)
- [HP Web サービス タブ](#)
- [Networking \(ネットワーク\) タブ](#)
- [その他のリンク のリスト](#)

## [情報] タブ

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 <b>[設定の変更]</b> リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 <b>[HP Instant Support]</b> リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある <b>[その他のリンク]</b> 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで利用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、 <b>[一般]</b> タブの <b>[デバイス情報]</b> をクリックします。
[コントロール パネルのスナップショット]	コントロール パネル ディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷または表示する項目を 1 つ以上選択してください。

## [一般] タブ

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
[コントロール パネル管理メニュー]	コントロール パネルの <b>管理</b> メニューのメニュー構造を表示します。 <b>注記：</b> この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバには、 <b>管理</b> メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページの [その他のリンク] 領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリント カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[日付と時刻]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。  プリンタをスリープ モードから復帰させる操作を設定します。
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザー データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタ機能を拡張できるサードパーティ製のソフトウェア プログラムをインストールします。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

## [印刷] タブ

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[Retrieve from USB Setup (USB から取得セットアップ)]	コントロール パネルの <a href="#">USB から取得</a> メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。  ジョブ保存オプションを設定します。
[用紙の種類の調節]	特定の用紙の種類を使用すると印刷品質に問題がある場合、出荷時のデフォルト モード設定を無視します。
[カラー印刷の制限] (カラー プリンタのみ)	カラー印刷を許可または制限します。  個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[全般的な印刷設定]	すべての印刷ジョブの設定を指定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

## [トラブルシューティング] タブ

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[Online Help]	QR コードとプリンタのソリューション ページへの Web リンクを取得します。
[診断データ] 注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
[校正/クリーニング] (カラー プリンタのみ)	自動クリーニング機能の有効化、クリーニング ページを作成して印刷、プリンタを迅速に校正するオプションの選択を行うことができます。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。

## [セキュリティ] タブ

表 5-5 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none"><li>プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。</li><li>PJL コマンドを処理するための PJL パスワードを設定します。</li><li>ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。</li><li>コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。</li><li>すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。</li></ul>
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハード ドライブを設定および管理します。 プリンタのハード ドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフ テスト]	セキュリティ機能が、目的のシステム パラメータに応じて実行されていることを確認します。

## [HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
HP-ePrint デバッグング	HP ePrint サービスへの接続の問題を解消する機能を有効にします。

## [Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーク] タブでは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
[ワイヤレス ダイレクト設定]	内蔵の Wi-Fi Direct および NFC 印刷を搭載したプリンタ、またはワイヤレス アクセサリが取り付けられているプリンタで、Wi-Fi Direct 設定を設定します。  <b>注記：</b> 使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバモデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。  <b>注記：</b> 使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバモデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリント サーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリント サーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリント サーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。  セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。  <b>注記：</b> HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワークング] タブ (続き)

メニュー	説明
[許可]	<p>本プリンタの設定管理および使用を制御します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。</li> <li>HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。</li> <li>アクセス制御リスト (ACL) を通して本プリンタへのホスト アクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。</li> </ul>
[管理 プロトコル]	<p>本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。</li> <li>SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。</li> <li>印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確約されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。</li> </ul>
[802.1X Authentication] (選択されている HP Jetdirect モードのみ対応)	<p>ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。</p> <p><b>注意：</b> 802.1X 認証設定を変更すると、プリンタの接続が失われることがあります。再接続するには、プリント サーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。</p>
[IPsec/ファイアウォール] (選択されている HP Jetdirect モードのみ対応)	<p>ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します。</p>
[通知エージェント] (選択されている HP Jetdirect モードのみ対応)	<p>HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。</p>
[ネットワーク統計]	<p>HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。</p>
[プロトコル情報]	<p>プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。</p>
[設定ページ]	<p>ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。</p>

## [その他のリンク] のリスト


 **注記：** [一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、[その他のリンク] のリストにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。



表 5-8 HP 内蔵 Web サーバ [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[製品のサポート]	プリンタのサポート サイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例：トナー カートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、問題の解決方法を検索します。

# OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定

プリンタのステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティを使用します。

プリンタが USB ケーブルを使用して接続されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合、HP ユーティリティを使用できます。

## HP ユーティリティを開く

1. コンピュータで、[システム環境設定] メニューを開き、[プリントとファクス]、[プリントとスキャン]、または [プリンタとスキャナ] をクリックします。
2. リストからプリンタを選択します。
3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。
4. [ユーティリティ] タブをクリックします。
5. [プリンタ ユーティリティを開く] ボタンをクリックします。

## HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティ ツールバーには次の項目があります。

- [デバイス]：HP ユーティリティで見つかった Mac 製品を表示するか非表示にするには、このボタンをクリックします。
- [すべての設定]：HP ユーティリティのメイン ビューに戻るには、このボタンをクリックします。
- [HP サポート]：ブラウザを開いて、HP サポートの Web サイトにアクセスするには、このボタンをクリックします。
- [サプライ用品]：HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [登録]：HP の登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [リサイクル]：HP Planet Partners Recycling Program の Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、[すべての設定] リストの項目をクリックします。次の表は、HP ユーティリティで実行できる実行できるタスクの詳細です。

項目	説明
[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクを表示します。
[デバイス情報]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。
[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。
[HP 接続]	HP 接続の Web サイトにアクセスします。

項目	説明
[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。  <b>注記:</b> このオプションは、 <b>[表示]</b> メニューを開いて <b>[詳細オプションの表示]</b> 項目を選択している場合のみ使用できます。
[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。  <b>注記:</b> このオプションは、 <b>[表示]</b> メニューを開いて <b>[詳細オプションの表示]</b> 項目を選択している場合のみ使用できます。
[サプライ品管理]	サプライ品の推定寿命が近づいたときのプリンタの動作を設定します。
[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
[両面印刷]	自動両面印刷モードをオンにします。
[Economode とトナー密度]	トナーの保護する設定を行います。
[電子メール警報]	サプライ品の交換が必要なとき、トレイが空になったとき、ドアが開いているとき、または紙詰まりが発生したときなど、特定のプリンタの状態に対する自動電子メール警報を設定します。
[解像度]	デフォルトの印刷解像度を設定します。
[Protect Direct Ports]	USB ポートまたはパラレル ポートからの印刷を無効にします。
[保存ジョブ]	プリンタのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできるようにします。

## IP ネットワークの設定


- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

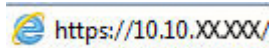
### プリンタ共有の免責条項


HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com) にアクセスしてください。

### ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. **4 行表示コントロールパネル:** コントロール パネル ディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。  
  
**タッチスクリーン コントロール パネル:** プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

**[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。


2. **[ネットワーキング]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

### ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるように、ネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。


1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **4行表示コントロールパネル:** コントロールパネルディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。

**タッチスクリーン コントロールパネル:** プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。


- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

**[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。


2. **[一般]** タブを開きます。
3. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別するために、この名前を変更できます。

 **注記:** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

## コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **管理** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。


1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **管理**
  - **ネットワーク設定**
  - **Jetdirect メニュー**
  - **TCP/IP**
  - **IPV 4 設定**
  - **設定方法**
3. **手動** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。
4. **手動設定** メニューを開きます。

5. IP アドレス、サブネット マスク または デフォルト ゲートウェイ オプションをタッチします。
6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、OK ボタンをタッチします。

このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、保存 ボタンをタッチします。

## コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの 管理 メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。


1. プリンタのコントロール パネルでホーム  ボタンを押します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。

- 管理
- ネットワーク設定
- Jetdirect メニュー
- TCP/IP
- IPV6 設定
- アドレス
- 手動設定
- 有効


文書を印刷する用紙 オプションを選択し、保存 ボタンをタッチします。


3. アドレスを設定するには、アドレス ボタンをタッチした後、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。
4. キーパッドを使用してアドレスを入力し、OK ボタンをタッチします。
5. 保存 ボタンにタッチして、OK ボタンを押します。


## リンク速度と二重通信設定

 **注記：** この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリント サーバーのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンターと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記：** プリンタの設定は、ネットワークデバイスの設定と一致する必要があります (ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルータまたはコンピュータ)

 **注記：** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - 管理
  - ネットワーク設定
  - Jetdirect メニュー
  - リンク速度
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
  - 自動: 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
  - 10T Half: 10Mbps、ハーフ二重
  - 10T Full: 10Mbps、フル二重
  - 10T Auto: 10Mbps、自動二重
  - 100TX Half: 100Mbps、ハーフ二重
  - 100TX Full: 100Mbps、フル二重
  - 100TX Auto: 100Mbps、自動二重
  - 1000T Full: 1000Mbps、フル二重
4. 保存 ボタンにタッチして、OK ボタンを押します。プリンタの電源を入れ直します。

# プリンタのセキュリティ機能

## はじめに

プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

- [セキュリティ ステートメント](#)
- [管理者パスワードの割り当て](#)
- [IP セキュリティ](#)
- [フォーマッタのロック](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク](#)

## セキュリティ ステートメント

このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

## 管理者パスワードの割り当て

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。


 **注記：**手順は、コントロール パネルの種類によって異なります。



- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 4 行コントロール パネル       |
| 2 | タッチスクリーン コントロール パネル |

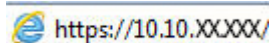
### 1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。


- 4 行表示コントロール パネル：** コントロール パネル ディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。

**タッチスクリーン コントロール パネル：** プリンタのコントロール パネル上のホーム画面から、ネットワーク  ボタンにタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。




- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記** : EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。


**[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。


2. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
3. **[一般セキュリティ]** メニューを開きます。
4. **[ローカル管理者パスワードを設定]** 領域で、**[ユーザー名]** フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
5. **[新しいパスワード]** フィールドにパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記** : 現在のパスワードを変更する際は、最初に **[古いパスワード]** フィールドに現在のパスワードを入力します。

6. **[適用]** をクリックします。

 **注記** : パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

 **注記** : プリンタのセキュリティを維持するため、プリンタ使用後に **サインアウト** を選択します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム  ボタンを押します。
2. **サインイン** を選択します。
3. プロンプトに従って認証情報を入力します。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

コントロール パネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロール パネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

## IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリント サーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで **[ネットワーク]** タブを使用して、IPsec を設定できます。

## フォーマッタのロック

フォーマッタには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマッタをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

## 暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

# 省エネ設定


## はじめに

- [EconoMode での印刷](#)
- [スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。](#)

## EconoMode での印刷

このプリンタには、ドラフト段階の文書の印刷に適した EconoMode オプションが搭載されています。EconoMode を使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。


HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。

 **注記：**ご利用のプリント ドライバでこのオプションが使用できない場合は、プリンタのコントロール パネルを使用して設定できます。

### プリント ドライバから EconoMode を設定する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[EconoMode]** チェック ボックスをオンにしてこの機能を有効にし、**[OK]** をクリックします。

### プリンタのコントロール パネルから EconoMode を設定

1. プリンタのコントロール パネルのホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [管理](#)
  - [全般的な設定](#)
  - [印刷品質](#)
3. [EconoMode](#) を選択します。
4. [オン](#) または [オフ](#) を選択してこの機能を有効または無効に設定し、[保存](#) をタッチするか、[OK](#) ボタンを押します。


## スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。


プリンタには、省電力スリープ タイマ機能用のオプションが複数搭載されています。スリープ/自動オフの状態を入力する時間遅延は調整可能で、スリープ/自動オフ状態時の電力の使用は、選択されているスリープ復帰/自動オンのオプションに応じて変わります。

 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。



- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | 4行コントロールパネル       |
| 2 | タッチスクリーンコントロールパネル |

1. プリンタのコントロールパネルのホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [管理](#)
  - [全般的な設定](#)
  - [エネルギー設定](#)
  - [スリープタイマ設定](#)
3. 4行表示コントロールパネルのみ：[スリープ/自動オフタイマ](#) を選択してから、[有効](#) を選択します。OK ボタンを押します。
4. [スリープ/自動オフタイマ](#) を選択します。
5. キーボードを使用して適切な期間を入力してから、[保存](#) ボタンにタッチするか、OK ボタンを押します。

 **注記：**デフォルトのスリープモード時間は、0分です。各ジョブが完了すると、プリンタはすぐにスリープモードに入ります。

6. これらのイベント時に[スリープ復帰/自動オン](#) オプションの1つを選択します。

- **すべてのイベント**：なんらかの印刷ジョブを受信したとき (USB ポート、ネットワーク ポート、またはワイヤレス接続経由)、コントロール パネルでボタンが押されたとき、またはいずれかのドアやトレイが開かれたときに、プリンタはスリープから復帰します。
- **ネットワーク ポート**：印刷ジョブをネットワーク ポート経由で受信したとき、コントロール パネルでボタンが押されたとき、またはいずれかのドアやトレイが開かれたときに、プリンタはスリープから復帰します。この設定により、スリープ/自動オフ状態にある間、プリンタの使用電力量は 1W 以下になります。



**注記**：スリープ中に印刷ジョブがネットワーク経由で送信されるとプリンタが復帰してジョブを印刷しますが、コントロール パネルは淡色表示のままになります。

- **電源ボタンのみ**：電源ボタンが押されたときにのみ、プリンタはスリープから復帰します。この設定により、スリープ/自動オフ状態にある間、プリンタの使用電力量は 1W 以下になります。

## HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例：プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、[www.hp.com/go/webjetadmin](http://www.hp.com/go/webjetadmin) をご覧ください。

## ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP では、プリンタ ファームウェアの機能を定期的に更新しています。プリンタ ファームウェアをアップデートすると、最新機能を利用できます。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。次に **[ドライバ & ソフトウェア]** をクリックします。





## 6 問題の解決

- [カスタマ サポート](#)
- [コントロール パネルのヘルプ システム](#)
- [出荷時の設定に戻す](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、[www.hp.com/support/ljM506](http://www.hp.com/support/ljM506) を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは <a href="http://www.hp.com/support/">www.hp.com/support/</a> をご覧ください。
プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	
24 時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェア ユーティリティおよびドライバのダウンロード	<a href="http://www.hp.com/support/ljM506">www.hp.com/support/ljM506</a>
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	<a href="http://www.hp.com/go/carepack">www.hp.com/go/carepack</a>
プリンタの登録	<a href="http://www.register.hp.com">www.register.hp.com</a>

## コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各メニューや画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、コントロールパネルのヘルプ ? ボタンを押します。




一部の [ヘルプ] 画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ ? ボタンを押して、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。


# 出荷時の設定に戻す


## はじめに

プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

 **注記：**出荷時の設定に戻すと、ほとんどのプリンタ設定が出荷時のデフォルトに設定されます。ただし、言語、日付、時刻、一部のネットワーク設定など、一部の設定は変更できません。

## 方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に戻す

1. プリンタのコントロールパネルのホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - 管理
  - 全般的な設定
  - 出荷時の設定に戻す
3. リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。リセット を選択して、処理を完了します。


 **注記：**リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

## 方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

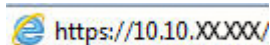
 **注記：**手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。




- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1 | 4 行コントロールパネル       |
| 2 | タッチスクリーン コントロールパネル |

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. **4 行表示コントロールパネル：** コントロールパネルディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。  
**タッチスクリーン コントロールパネル：** プリンタのコントロールパネル上のホーム画面から、ネットワーク  ボタンにタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。


- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記 :** EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

**[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
3. 画面左側で、**[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。
4. **[リセット]** ボタンをクリックします。

 **注記 :** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

## 「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

**カートリッジ残量わずか：** トナー カートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナー カートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナー カートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナー カートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

**カートリッジ残量が非常にわずか：** トナー カートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。

HP のトナー カートリッジの残量が **非常にわずか** になったとき、このトナー カートリッジに対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

### 「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナー カートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サプライ品** までスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - **サプライ品の管理**
  - **サプライ品の設定**
  - **黒カートリッジ** または **カラー カートリッジ**
  - **非常にわずかの設定**
3. 以下のオプションから 1つ選択してください。
  - カートリッジの残量が **非常にわずか** のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
  - カートリッジの残量が **非常にわずか** のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求** オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
  - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか** の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。

### ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが **停止** または **続行を要求** オプションに設定されている場合、プリンタが印刷を再開する際、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナー カートリッジに対して [継続](#) オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

## サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	<a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店間い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

# 給紙されない、または給紙ミスが発生する

## はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)


## 用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

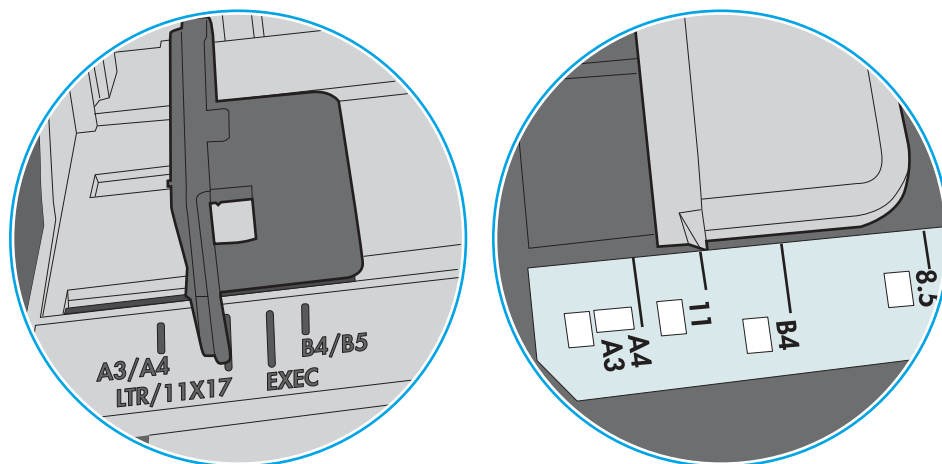


4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

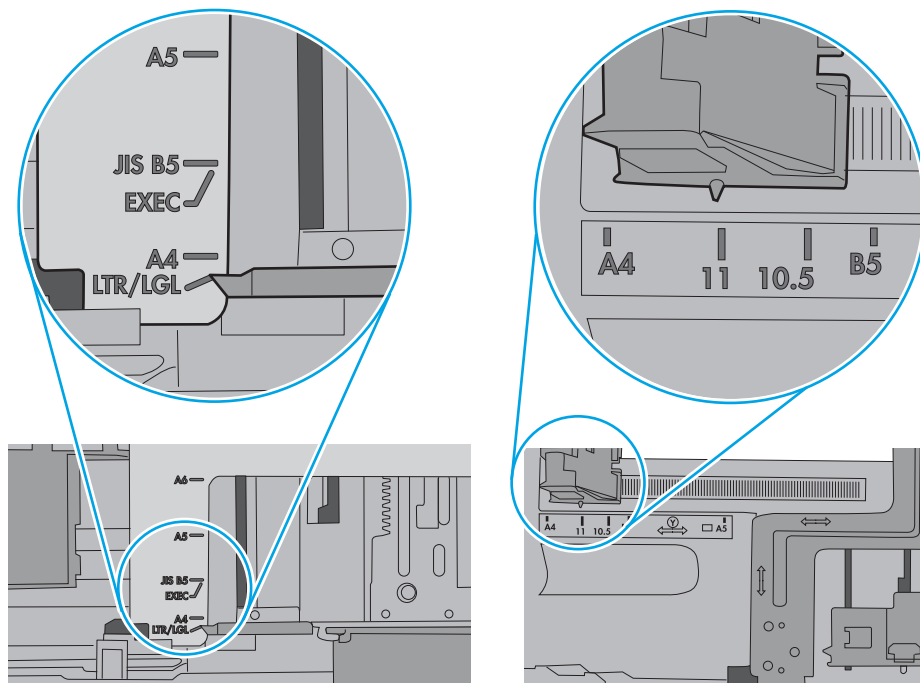
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 6-1** トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク



**図 6-2** カセット トレイのサイズマーク

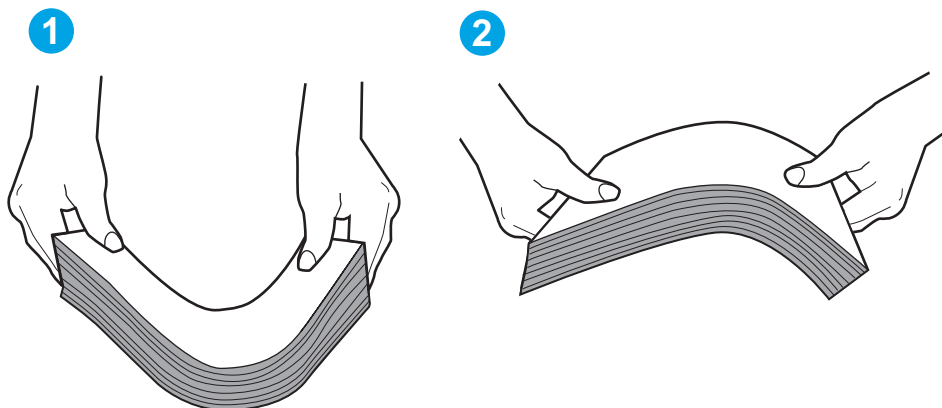


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-3 用紙束の曲げ方

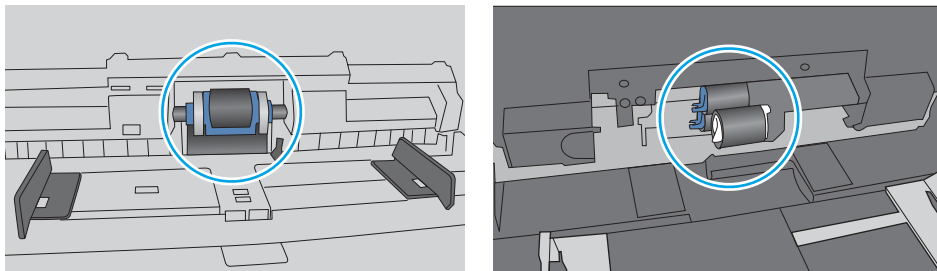


6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

**⚠ 注意:** プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 6-4 トレイ 1 または汎用トレイのローラーの場所



## 複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。


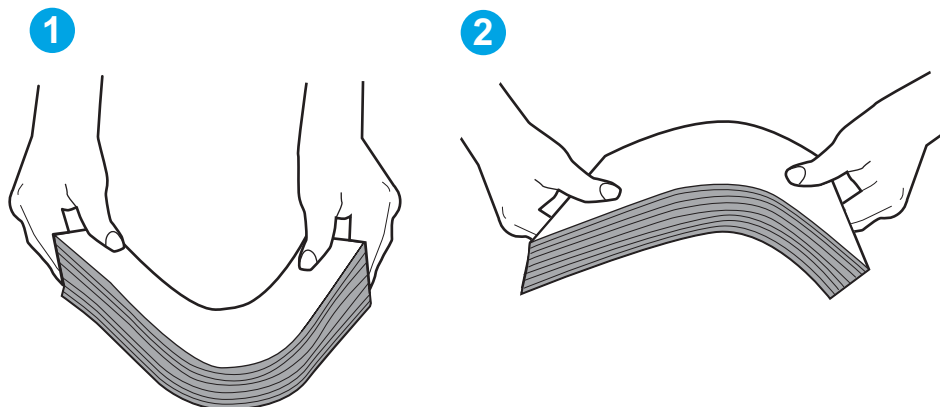
 **注記：**用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5～10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどの HP プリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 6-6 積載制限マーク

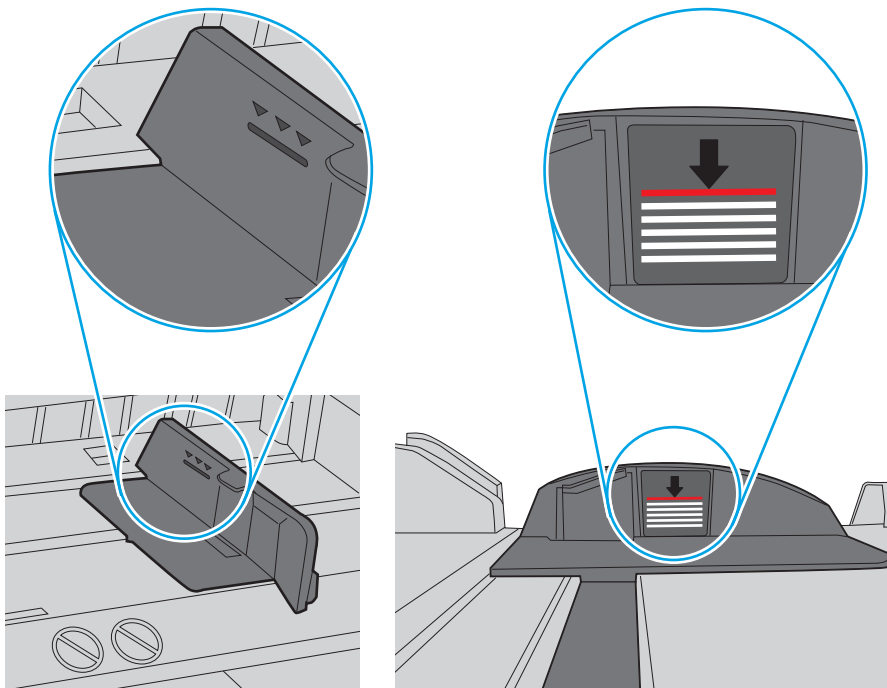
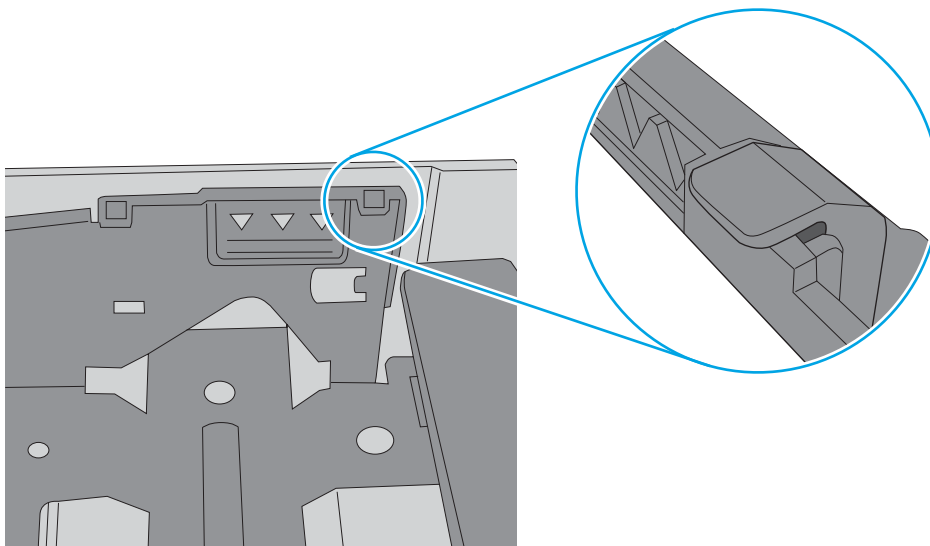



図 6-7 用紙束用のつまみ

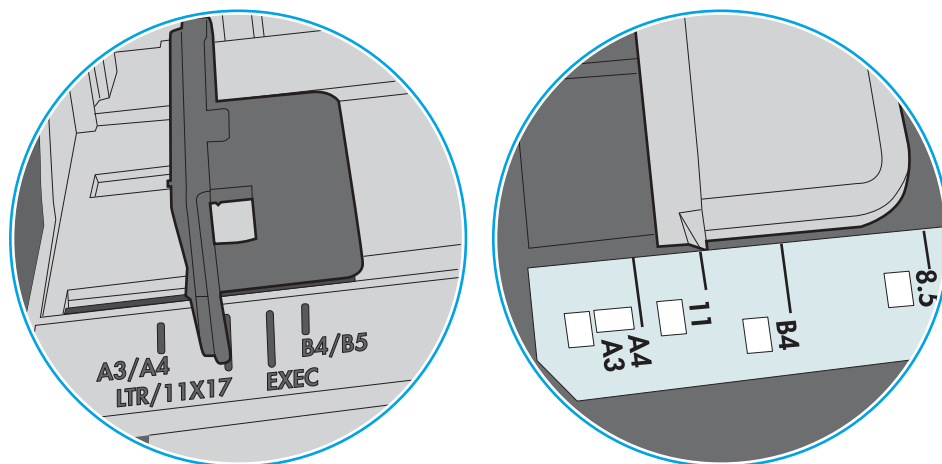


6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

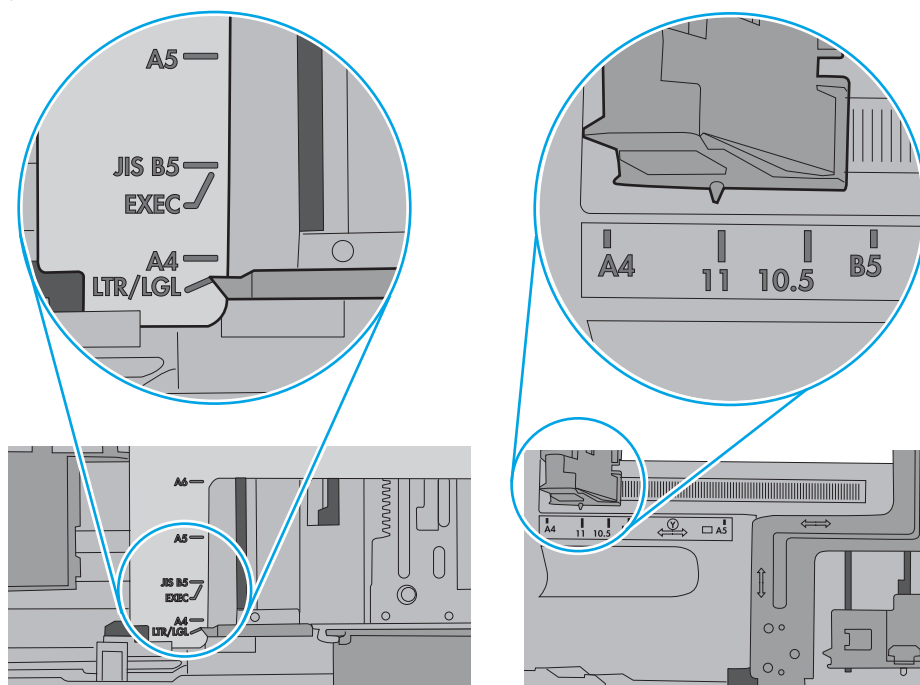
 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

**図 6-8** トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク



**図 6-9** カセット トレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

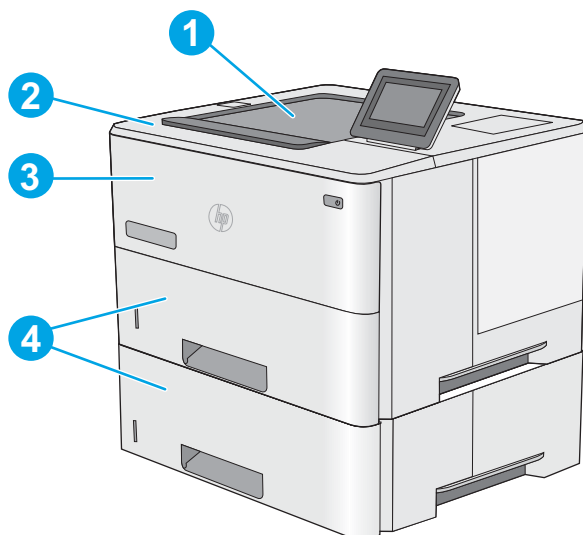
# 紙詰まりの解消

## はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの場所](#)
- [自動ナビゲーションによる紙詰まり解消](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [トレイ 1 内の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 2 および 550 枚収納トレイの紙詰まりの解消](#)
- [トナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消](#)
- [後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消](#)
- [排紙ビンの紙詰まりの解消](#)
- [両面印刷ユニットの紙詰まりの解消](#)

## 紙詰まりの場所



1	排紙ビン
2	上部カバーとトナー カートリッジの周辺
3	トレイ 1
4	トレイ 2 およびオプションの 550 枚 x 1 段フィーダ

**注記：**トレイ 2 を取り外して、両面印刷ユニットの紙詰まり箇所アクセスします。

## 自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。すべての操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

### 紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

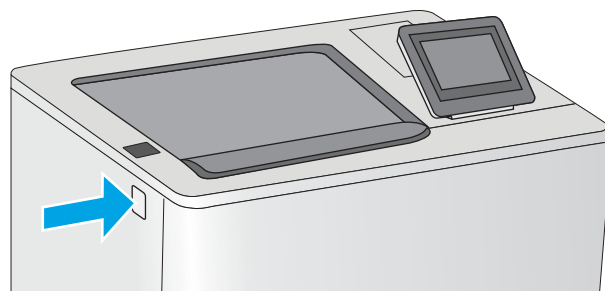
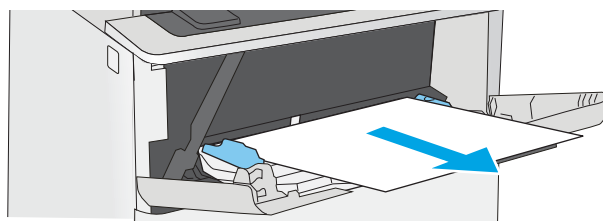
### トレイ 1 内の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トレイ 1 の紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

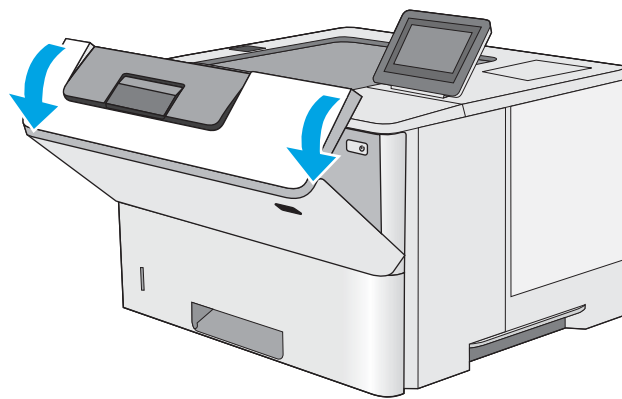
1. 用紙のほぼ全体がトレイに見える場合は、詰まった用紙をゆっくりとプリンタから引き抜きます。用紙全体が取り除かれていることを確認します。詰まった用紙が破れた場合は、続けて次の手順を実行し、残った用紙を見つけてみます。

用紙の大部分がプリンタ内部に引き込まれている場合は、次の手順を続行します。

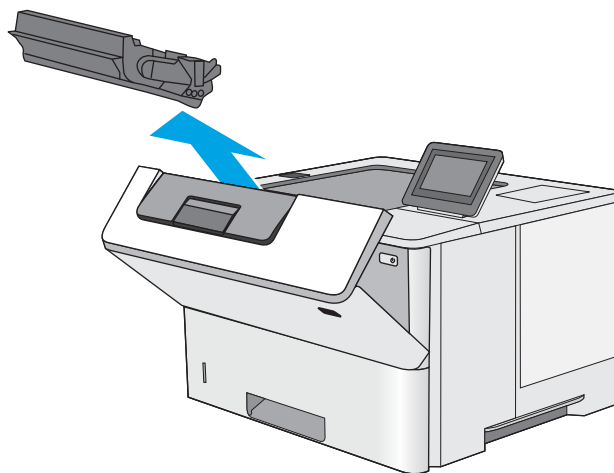
2. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



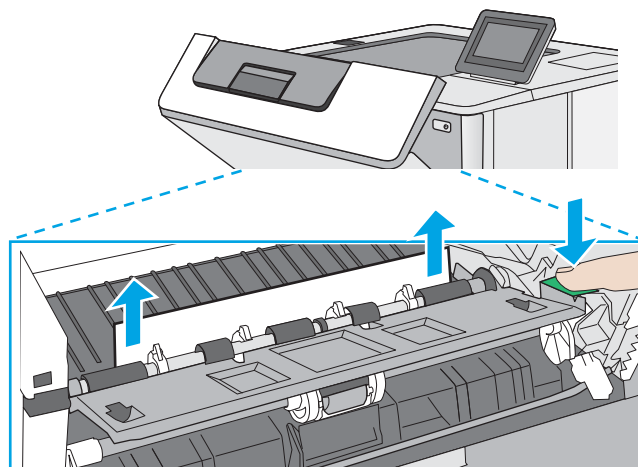
3. 正面のドアを開きます。



4. トナー カートリッジを取り外します。

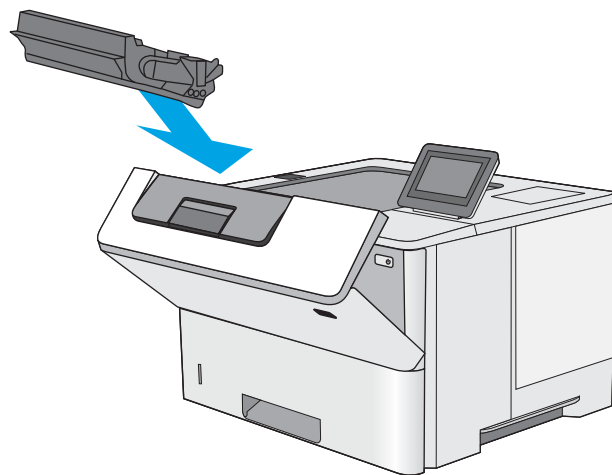


5. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。

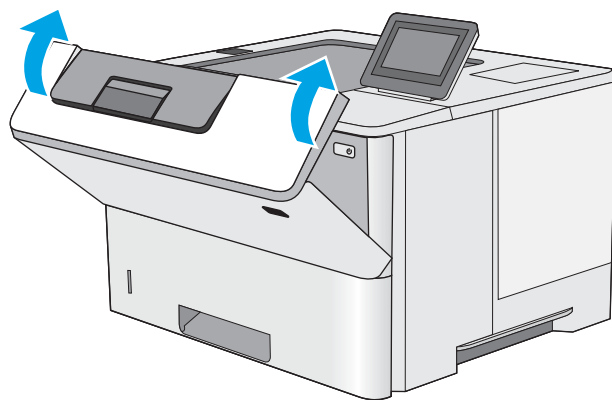




6. トナー カートリッジを取り付け直します。



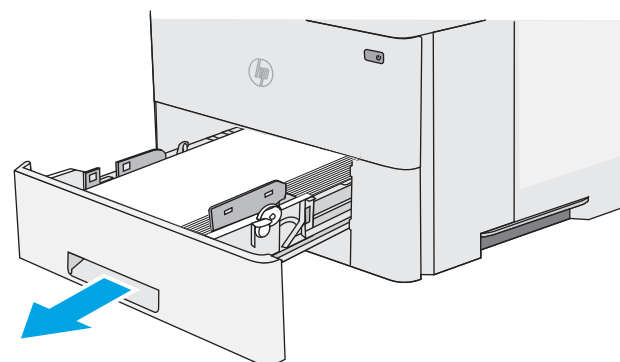
7. 正面ドアを開じます。



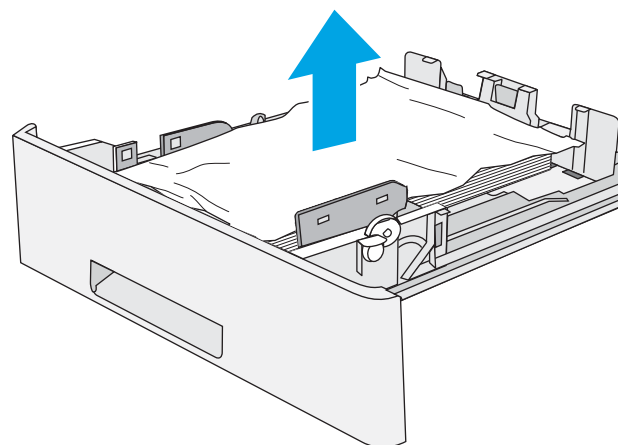
## トレイ 2 および 550 枚収納トレイの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トレイ 2 および 550 枚トレイに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

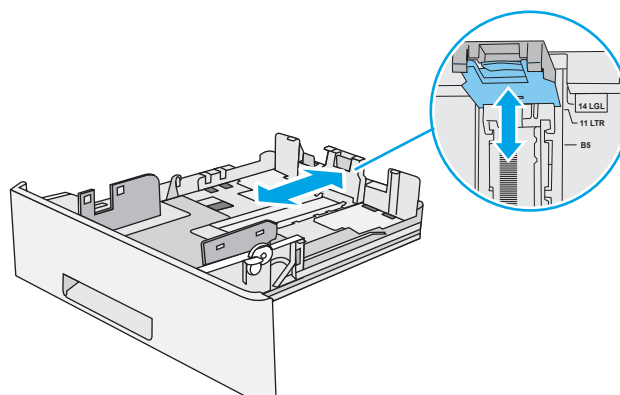
1. プリンタからトレイを取り外します。



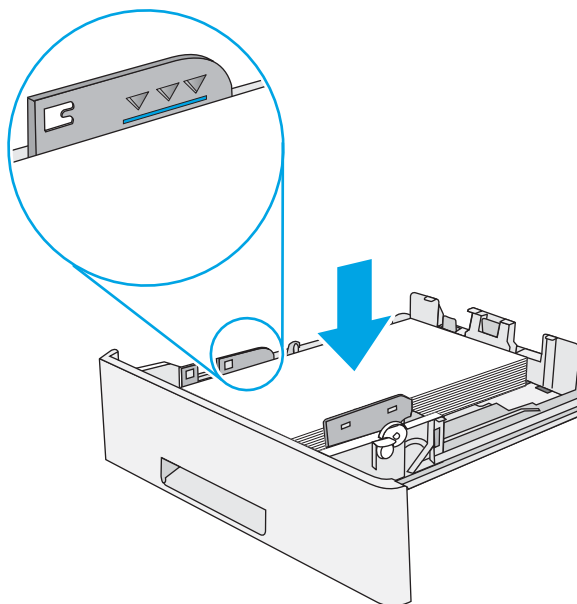
2. トレイから用紙を取り除き、破損した用紙は破棄します。



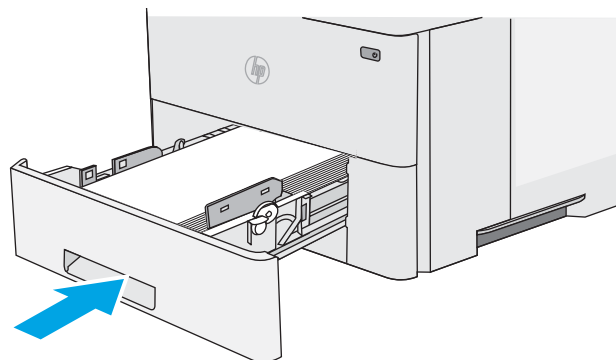
3. 背面にある用紙ガイドが正しい用紙サイズのくぼみに調整されていることを確認します。必要に応じて、リリースをつまみ、背面にある用紙ガイドを正しい位置まで移動させます。カチッと音がしてはまります。



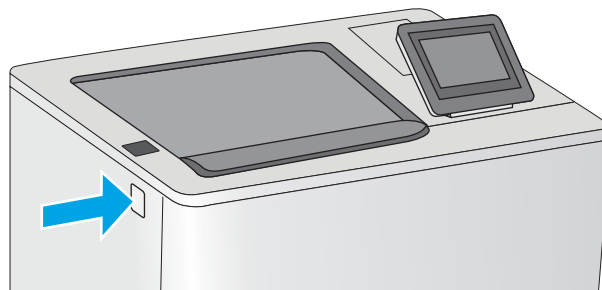
4. トレイに用紙をセットします。用紙束の四隅が偏りなく同じ高さになっていることを確認します。また、用紙束の高さが最大許容枚数インジケータを超えないようにしてください。



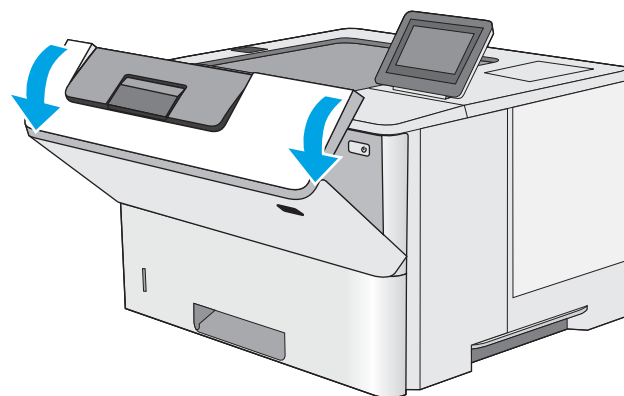
5. トレイを再度取り付けて閉じます。



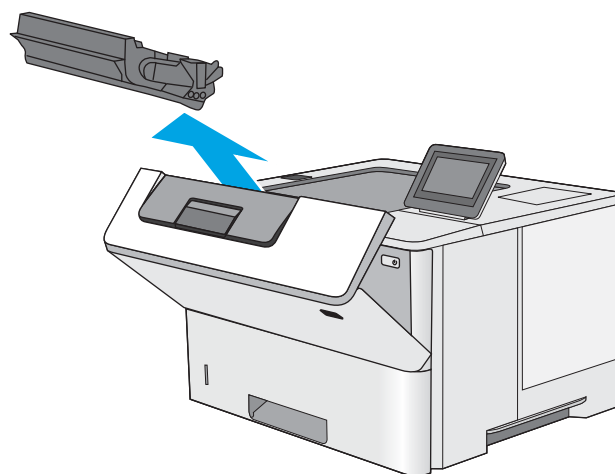
6. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



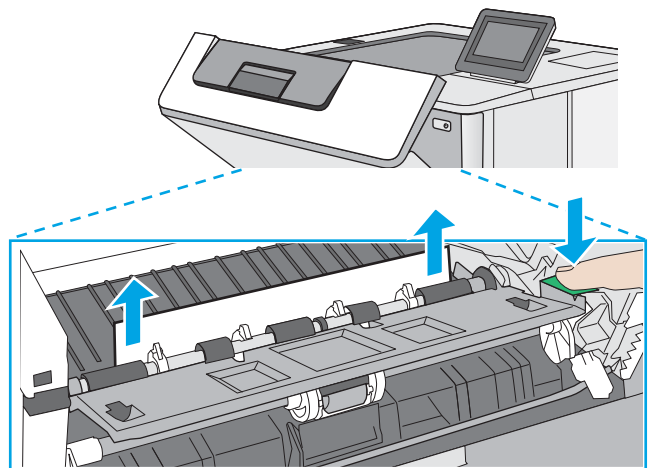
7. 正面のドアを開きます。



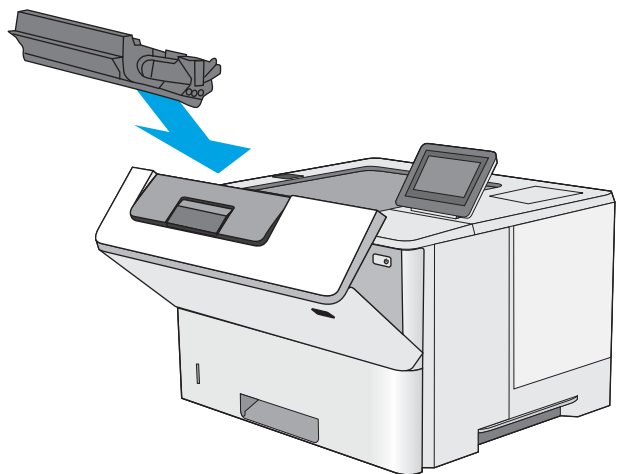
8. トナーカートリッジを取り外します。



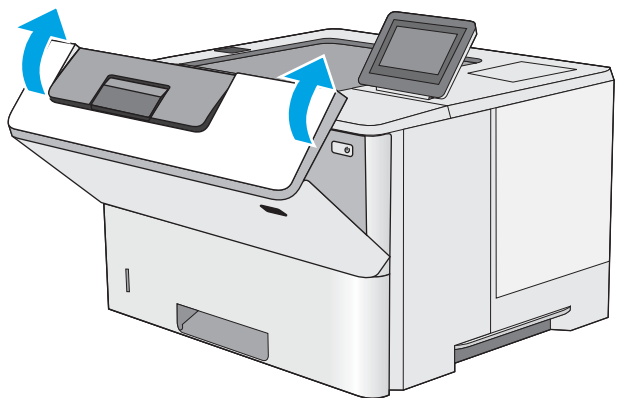
9. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



10. トナー カートリッジを取り付け直します。



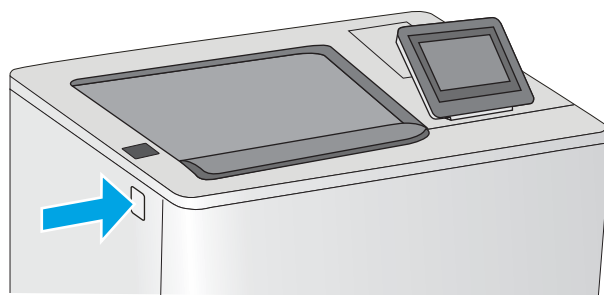
11. 正面ドアを閉じます。



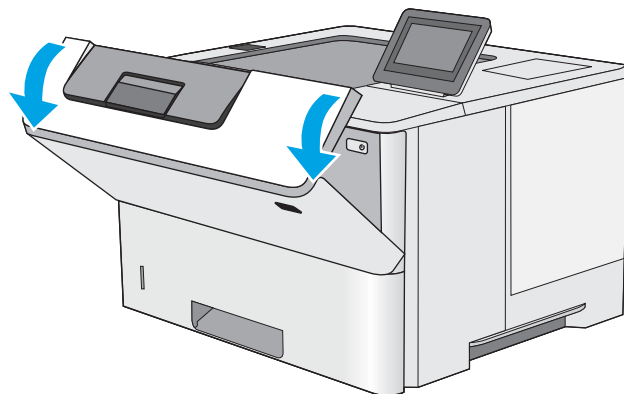
## トナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トナー カートリッジ付近の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロール パネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

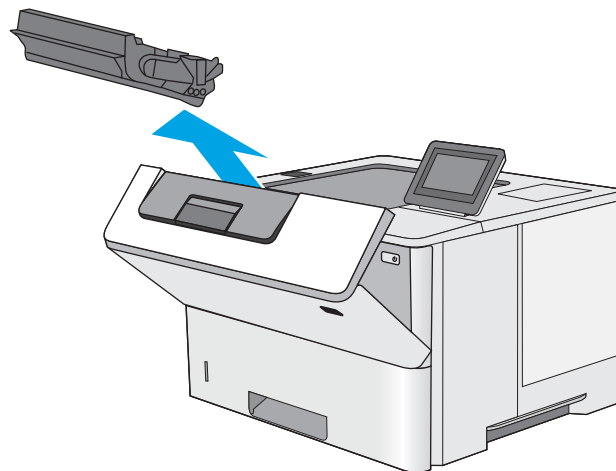
1. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



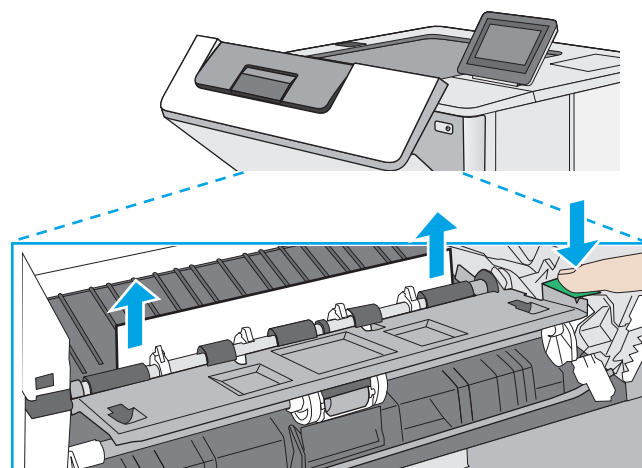
2. 正面のドアを開きます。



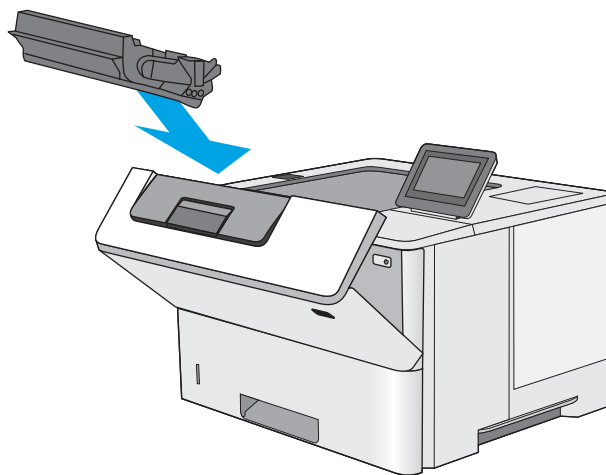
3. トナー カートリッジを取り外します。



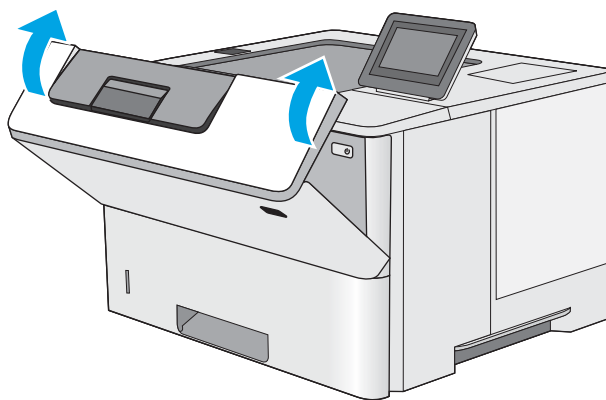
4. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



5. トナー カートリッジを取り付け直します。




6. 正面ドアを閉じます。

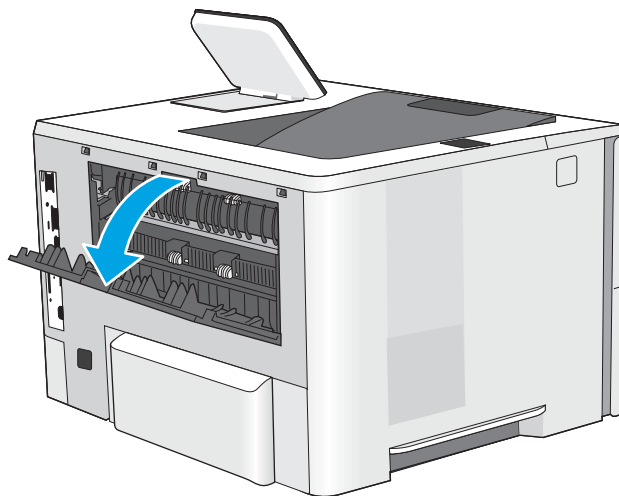


## 後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消

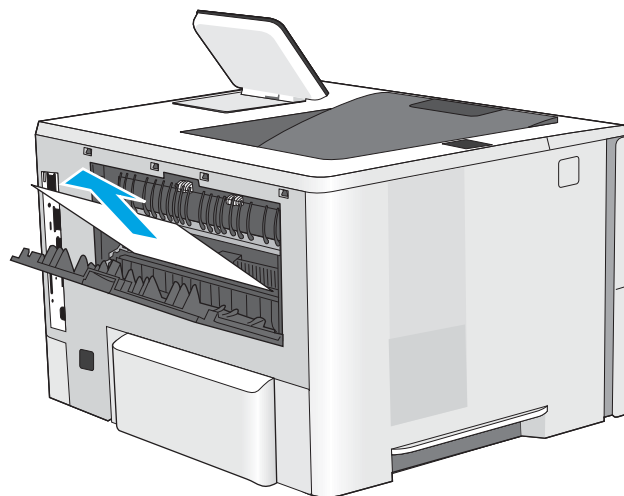
以下の手順に従って、後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

 **注記：** プリンタの使用中はフューザが高温になります。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

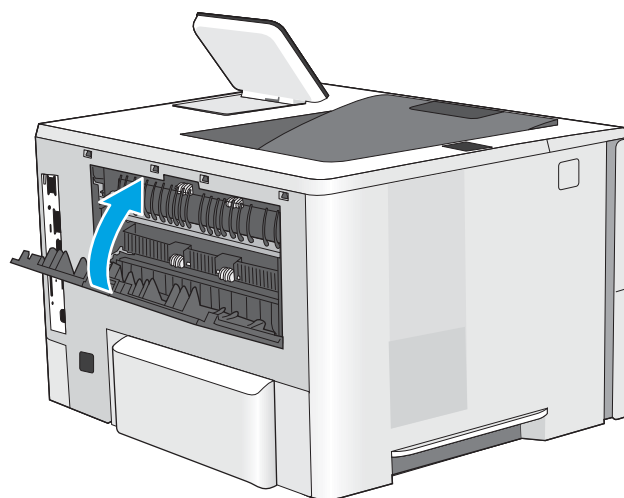
1. 背面ドアを開きます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



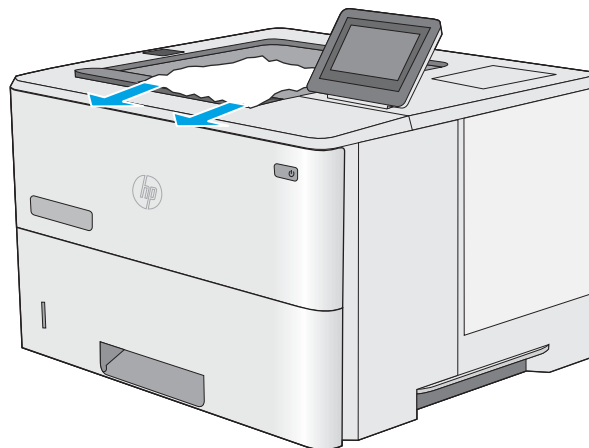
3. 後部ドアを閉じます。



## 排紙ビンの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、排紙ビン内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

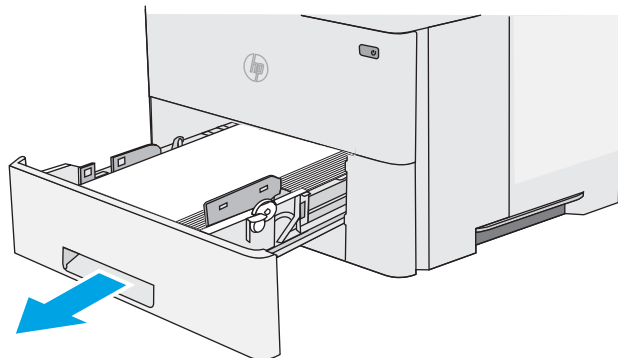
1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



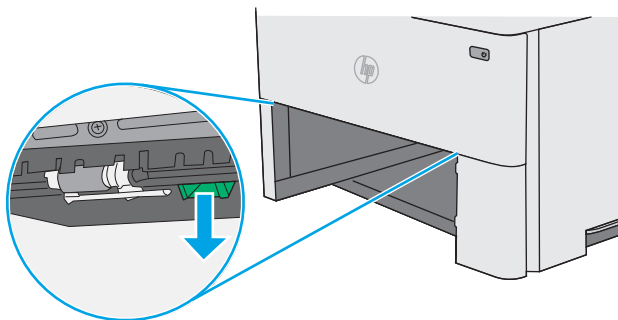
## 両面印刷ユニットの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、自動両面印刷ユニット内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

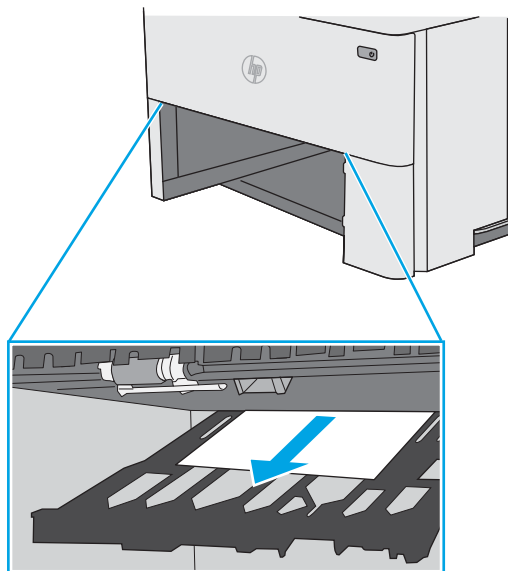
1. プリンタからトレイ 2 を取り外します。



2. トレイ部分内部の緑色のタブを前方に引いて、両面印刷パンを解放します。

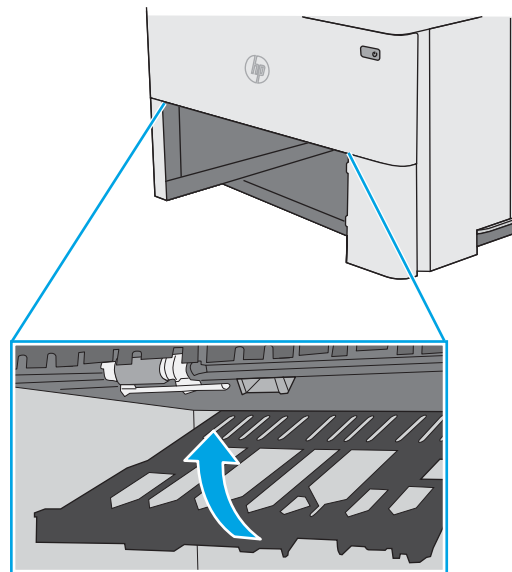


3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

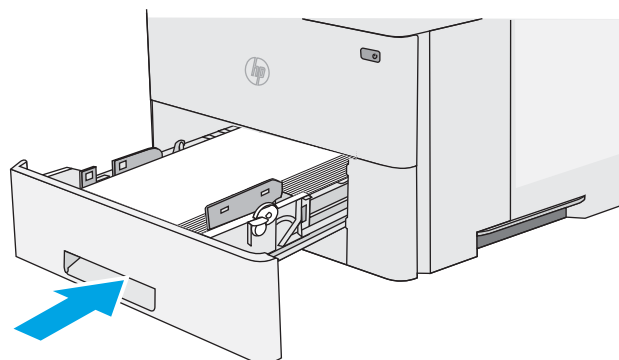




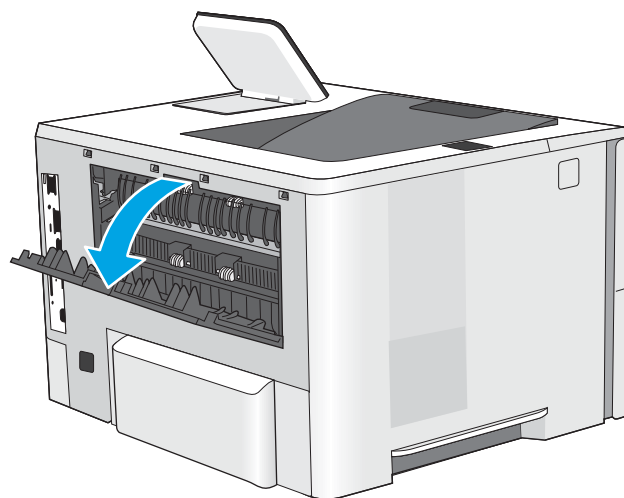
4. 両面印刷パンを閉じます。



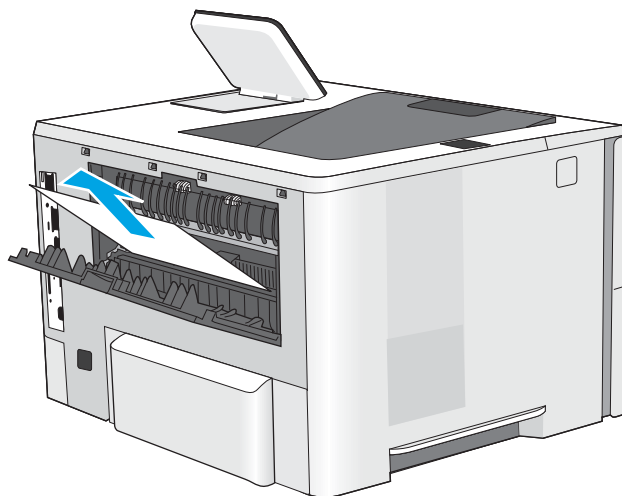
5. トレイを再度取り付けて閉じます。



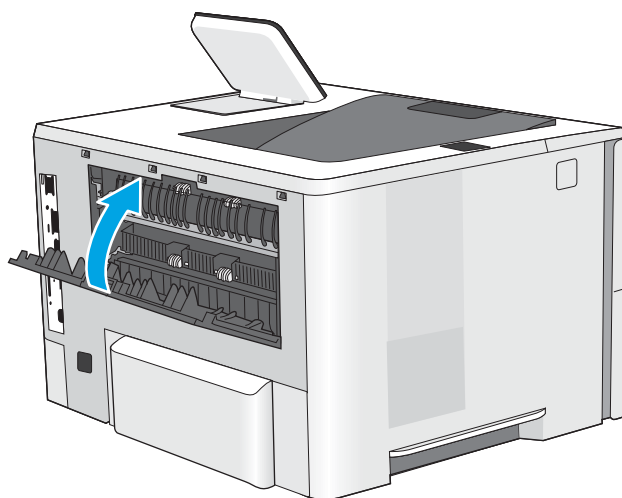
6. 背面ドアを開きます。



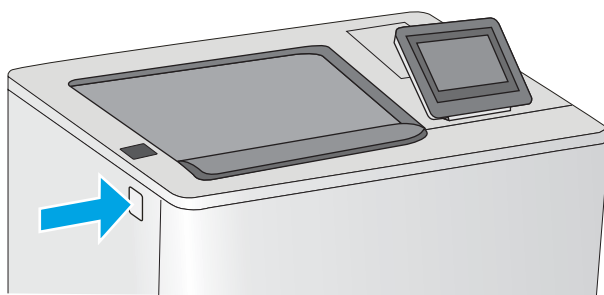
7. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



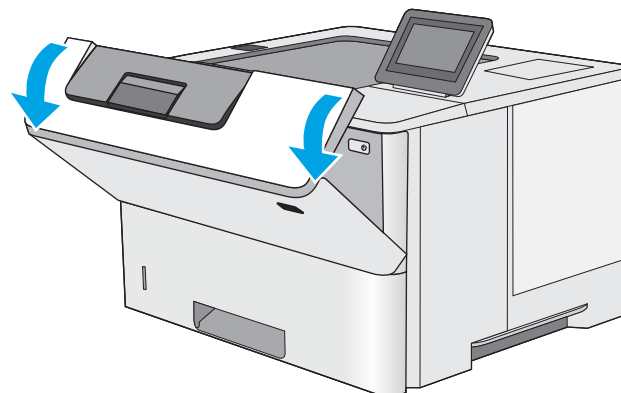
8. 後部ドアを閉じます。



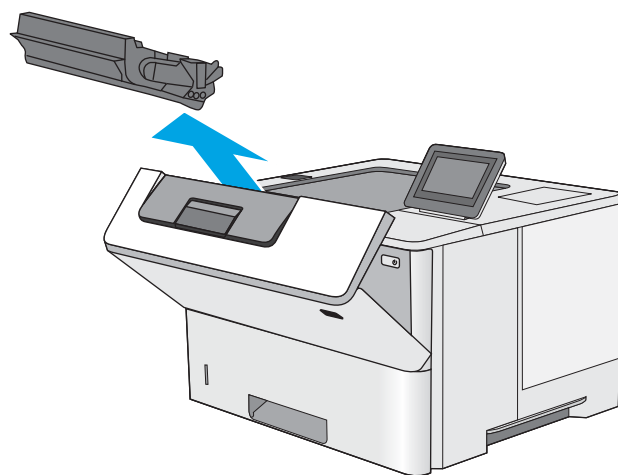
9. プリンタの左側にある上部カバー解放ボタンを押します。



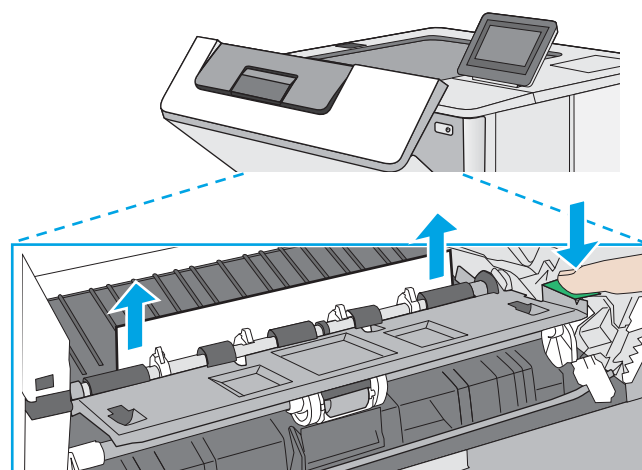
10. 正面のドアを開きます。



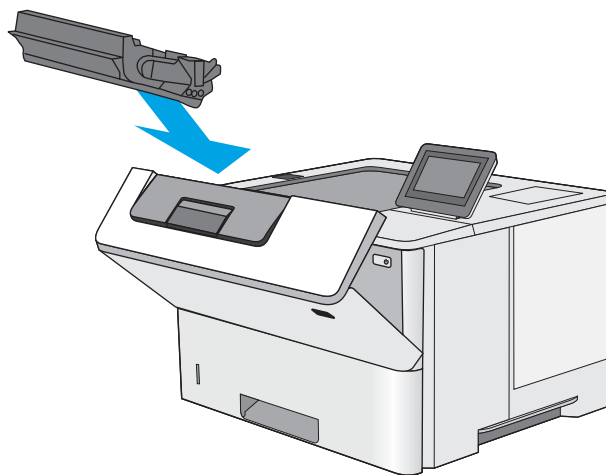
11. トナー カートリッジを取り外します。



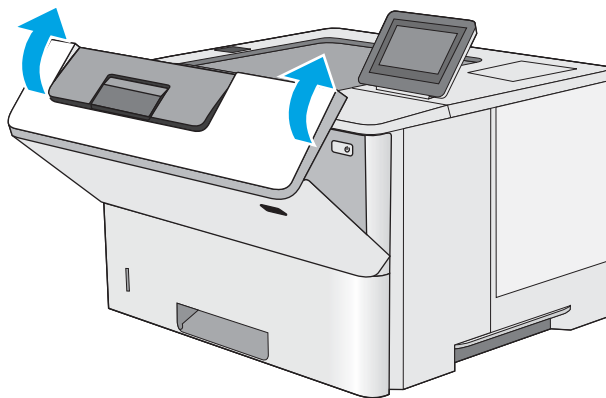
12. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、すべての詰まっている用紙をゆっくり取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



13. トナー カートリッジを取り付け直します。



14. 正面ドアを閉じます。



# 印刷品質の改善

## はじめに

- [別のソフトウェア プログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナー カートリッジ ステータスの確認](#)
- [プリンタのクリーニング](#)
- [トナー カートリッジを目視で調べる](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [EconoMode 設定の確認](#)
- [別のプリント ドライバで試行](#)

プリンタの印刷品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

## 別のソフトウェア プログラムからの印刷

別のソフトウェア プログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェア プログラムに問題があります。

## 印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェア プログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

## 用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。


## 用紙タイプ設定の確認 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、プリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## トナー カートリッジ ステータスの確認

次の手順に従って、トナー カートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

### 手順 1: サプライ品ステータス ページの印刷

1. プリンタのコントロール パネルのホーム  ボタンを押します。
2. サプライ品 を選択します。
3. すべてのサプライ品のステータスが画面に一覧表示されます。
4. サプライ品の再注文に使用する HP 純正品の部品番号を含む、すべてのサプライ品のステータスのレポートを印刷するには、[サプライ品の管理](#) ボタンにタッチしてから、[サプライ品のステータスの印刷](#) を選択します。

### 手順 2: サプライ品ステータスのチェック

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナー カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。


HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) を参照してください。

## プリンタのクリーニング

### クリーニング ページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム  ボタンを押します。
2. [デバイスのメンテナンス] を選択します。
3. **校正/クリーニング** を選択してから、**クリーニング ページの印刷** を選択してページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中** のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニングプロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

### トナー カートリッジを目視で調べる

次の手順に従って、各トナー カートリッジを確認します。

1. トナー カートリッジをプリンタから取り外します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

---

**⚠ 注意：** イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じる可能性があります。

---

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. トナー カートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

### 用紙および印刷環境の確認

#### 手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。

- レーザー プリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。


## 手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

## 手順 3：各トレイ位置の設定


特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
  - 管理
  - 全般的な設定
  - 印刷品質
  - イメージ レジストレーション
3. 調整するトレイを選択します。
4. テスト ページの印刷 に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. テスト ページの印刷 を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. 保存 ボタンにタッチするか、OK ボタンを押して、新しい設定を保存します。

## EconoMode 設定の確認

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。



 **注記：**この機能は、Windows の PCL 6 プリント ドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

ページ全体が暗すぎるまたは明るすぎる場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[印刷品質]** 領域を指定します。
4. ページ全体が暗すぎる場合は、次の手順を実行します。

- **[600 dpi]** オプションを選択します。
- **[EconoMode]** チェック ボックスをオンにして、有効にします。

ページ全体が明るすぎる場合は、次の手順を実行します。

- **[FastRes 1200]** オプションを選択します。
  - **[EconoMode]** チェック ボックスをクリアして、無効にします。
5. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 別のプリント ドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。 [www.hp.com/support/ljm506](http://www.hp.com/support/ljm506)。

HP PCL6 ドライバ	<ul style="list-style-type: none"><li>• プリンタに同梱の CD に、デフォルトのドライバとして収録されています。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。</li></ul>
HP PCL 6 ドライバ	
HP PCL-6 ドライバ	
	<ul style="list-style-type: none"><li>• すべての Windows 環境で推奨</li><li>• ほとんどのユーザーにとって最適な速度、印刷品質、印刷機能サポートを提供</li><li>• Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現</li><li>• PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある</li></ul>
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"><li>• Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨</li><li>• PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート</li></ul>

---

#### HP UPD PCL 5

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
- PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet プリンタと互換性がある
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
- 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、プリンタを PCL 5 に設定する必要あり
- 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨

---

#### HP UPD PCL 6


- すべての Windows 環境での印刷に推奨
  - ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適
  - Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
  - PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
-

# 有線ネットワークに関する問題の解決

## はじめに

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷し、このページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある](#)

 **注記：** HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト ([www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)) にアクセスしてください。

## 物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

## コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[ポート]** タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

## コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。
    - Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
    - OS X の場合は、[アプリケーション] から [ユーティリティ] へ移動し、[ターミナル] を開きます。
  - b. ping と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
  - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

## プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HP では、これらの設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

## 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェア プログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェア プログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

## コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

## プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

# 索引

## 記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
  - 選択 (Mac の場合) 42
  - 選択 (Windows の場合) 39
- 1 枚の用紙に複数ページ
  - 印刷 (Mac の場合) 42
  - 印刷 (Windows の場合) 39
- 550 枚給紙トレイ
  - 製品番号 28
- 550 枚収納トレイ
  - 紙詰まりの解消 95

## A

- AirPrint 50
- Android デバイス
  - 印刷元 50

## B

- Bonjour
  - 識別 56

## E

- 「EconoMode」設定 110
- Ethernet (RJ-45)
  - 位置 4
- Explorer、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 56

## H

- HP ePrint 48
- HP ePrint ソフトウェア 49
- HP Web Jetadmin 76
- HP Web サービス
  - 有効化 61
- HP カスタマイズ 80
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
  - 機能 56

- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
  - ネットワーク接続 56
- HP 内蔵 Web サーバ
  - HP Web サービス 61
  - 印刷設定 59
  - 情報ページ 58
  - セキュリティ設定 60
  - 全般的な設定 58
  - [その他のリンク] リスト 62
  - トラブルシューティング用ツール 60
  - ネットワーク設定 61
  - ネットワーク設定の変更 66
  - 開く 66
  - プリンタ名の変更 66
- HP ユーティリティ (Mac)
  - Bonjour 64
  - 機能 64
- HP ユーティリティ、OS X 64
- HP ユーティリティ 64

## I

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 56
- IPsec 71
- IPv4 アドレス 67
- IPv6 アドレス 68
- IP セキュリティ 71

## J

- Jetadmin、HP Web 76

## L

- LAN ポート
  - 位置 4

## M

- Mac ドライバ設定
  - ジョブ保存 45

## N

- Near Field Communication 印刷 50
- Netscape Navigator、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 56
- NFC アクセサリ
  - 製品番号 28
- NFC 印刷 50

## O

- OHP フィルム
  - 印刷 (Windows) 39
- OS X
  - HP ユーティリティ 64

## R

- RJ-45 ポート
  - 位置 4

## T

- TCP/IP
  - IPv4 パラメータの手動設定 67
  - IPv6 パラメータの手動設定 68

## U

- USB ストレージ アクセサリ
  - 印刷元 52
- USB ポート
  - 位置 4
  - 有効化 52
- USB ポート、オプション
  - 製品番号 28

## W

- Web サイト
  - HP Web Jetadmin、ダウンロード 76
- Web サイト
  - カスタマ サポート 80
- Web ブラウザ要件
  - HP 内蔵 Web サーバ 56
- Wi-Fi ダイレクト印刷 50

## あ

- アクセサリ
  - 製品番号 28
  - 注文 28

## い

- 印刷ジョブの保存 44
- 印刷設定
  - HP 内蔵 Web サーバ 59
- 印刷メディア
  - トレイ 1 にセット 20
- 印刷、両面
  - Mac 41
  - Windows 38
- 両面印刷
  - 手差し、Windows 38
- 印刷
  - USB ストレージ アクセサリから 52
  - 保存ジョブ 46
- インタフェース ポート
  - 位置 4
- イーザーアクセス USB 印刷 52

## え

- エネルギー使用、最適化 73

## お

- オペレーティング システム、対応 9
- オン/オフ ボタン
  - 位置 2
- オンライン サポート 80
- オンライン ヘルプ、コントロール パネル 81

## か

- 稼動音仕様 16
- カスタマ サポート
  - オンライン 80

## 紙詰まり

- 後部ドア 100
- 自動ナビゲーション 93
- トレイ 2 95
- 場所 92
- フューザ 100
- カートリッジ
  - 交換 31
  - 注文番号 31

## き

- 技術サポート
  - オンライン 80
- 給紙トレイ
  - 製品番号 28
- キーパッド
  - 位置 2

## く

- クリーニング
  - 用紙経路 109

## け

- 言語の選択ボタン
  - 位置 5
- ゲートウェイ、デフォルトの設定 67

## こ

- 交換部品
  - 製品番号 29
- 交換
  - トナー カートリッジ 31
- 更新ボタン
  - 位置 5
- 高速 USB 2.0 ポート USB ポート
  - 位置 4

## 後部ドア

- 紙詰まりの解消 100
- コントロール パネル
  - 位置 2
  - 機能の位置 4, 5
  - ヘルプ 81

## さ

- サインアウト ボタン
  - 位置 5
- サインイン ボタン
  - 位置 5

## 削除

- 保存ジョブ 46
- サブネット マスク 67
- サブライ品
  - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 84
  - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 84
  - ステータス、HP ユーティリティによる表示 (Mac) 64
  - 製品番号 29
  - 注文 28
  - トナー カートリッジの交換 31
- サポート
  - オンライン 80
- サブライ品のステータス 108

## し

- システム要件
  - HP 内蔵 Web サーバ 56
  - 最小 12

## 仕様

- 電気および稼動音 16
- 重量、プリンタ 13
- 出荷時の設定に戻す 82
- 情報ページ
  - HP 内蔵 Web サーバ 58
- ジョブ保存
  - Windows の場合 44
- ジョブ、保存
  - Mac 設定 45
  - 印刷 46
  - 削除 46
  - 作成 (Windows の場合) 44
- シリアル番号
  - 位置 3

## す

- スタンド
  - 製品番号 28
- ステータス
  - HP ユーティリティ、Mac 64
- スリープ ボタン
  - 位置 5
- スリープ モード 73
- 寸法、プリンタ 13

## せ

### 製品番号

- アクセサリ 28
- 位置 3
- 交換部品 29
- サプライ品 29
- トナーカートリッジ 29

### セキュリティ

- 暗号化されたハードディスク 72

### セキュリティ設定

- HP 内蔵 Web サーバ 60

### 設定

- 出荷時に戻す 82

### セット

- トレイ 1 の用紙 20
- トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙 22

### 一般的な設定

- HP 内蔵 Web サーバ 58

## そ

### 速度、最適化 73

### [その他のリンク] リスト

- HP 内蔵 Web サーバ 62

### ソフトウェア

- HP ユーティリティ 64

## た

### 代替レターヘッドモード 21, 24

## ち

### 注文

- サプライ品とアクセサリ 28

## つ

### 詰まり

- 550 枚トレイ 95
- 場所 92

### 紙詰まり

- 原因 93
- トナーカートリッジ付近 98
- トレイ 1 93
- 排紙ビン 101
- 両面印刷ユニット 102

## て

### 停止ボタン

- 位置 4, 5

### 手差し両面印刷

- Mac 41
- Windows 38

### 電気仕様 16

### デフォルト ゲートウェイ、設定 67

### 電源スイッチ

- 位置 2

### 電源接続

- 位置 3

### 電力

- 消費 16

### 電力の使用

- 1W 以下 73

## と

### 特殊用紙

- 印刷 (Windows) 39

### トナーカートリッジステータス 108

### トナー回収ユニット

- 位置 3

### トナーカートリッジ

- 交換 31
- コンポーネント 31
- 残量わずかのしきい値に達したときの設定 84
- 残量わずかのしきい値に達しても使用する 84

- 製品番号 29

- 注文番号 31

### トナーカートリッジ付近

- 紙詰まりの解消 98

### ドライバ、対応 9

### トラブルシューティング

- 給紙に関する問題 86
- 紙詰まり 93
- ネットワークに関する問題 113

- 有線ネットワーク 113

### トラブルシューティング用ツール

- HP 内蔵 Web サーバ 60

### トレイ 1

- 紙詰まりの除去 93
- 封筒のセット 26
- 用紙の向き 21

### トレイ 2 および 550 枚トレイ

- セット 22
- 用紙の向き 24

### トレイ 2

- 紙詰まりの解消 95

### トレイ

- 位置 2
- 収容枚数 7
- 付属 7

## な

### 内蔵 Web サーバ (EWS)

- 機能 56
- パスワードの割り当て 70

### 内蔵 Web サーバ (EWS)

- ネットワーク接続 56

### 内蔵 Web サーバ

- ネットワーク設定の変更 66
- 開く 66
- プリンタ名の変更 66

## ね

### ネットワーク

- HP Web Jetadmin 76

### ネットワーク設定

- HP 内蔵 Web サーバ 61

### ネットワーク二重通信設定、変更 68

### ネットワーク

- IPv4 アドレス 67
- IPv6 アドレス 68
- サブネットマスク 67
- 設定、表示 66
- 設定、変更 66
- 対応 7
- デフォルト ゲートウェイ 67
- プリンタ名、変更 66

### ネットワークの管理 66

### ネットワーク ボタン

- 位置 5

### ネットワークリンク速度、変更 68

## は

### 排紙ビン

- 位置 2
- 紙詰まりの解消 101

### ハードディスク

- 暗号化 72

### ハードドライブ

- 製品番号 28

## ひ

ビン、排紙  
位置 2

## ふ

ファイルのアップロード、Mac 64  
ファックス ポート  
位置 4  
ファームウェア  
アップデート、Mac 65  
封筒、セット 26  
封筒  
トレイ 1 にセット 20  
印刷の向き 21  
フォント  
アップロード、Mac 64  
フォーマッタ  
位置 3  
フューザ  
紙詰まりの解消 100  
プライベート印刷 44  
ブラウザ要件  
HP 内蔵 Web サーバ 56  
プリンタのステータス 4, 5  
プリンタ ドライバ、対応 9

## へ

ヘルプ、コントロール パネル 81  
ヘルプ ボタン  
位置 4, 5  
ページ数/分 7

## ほ

保存ジョブ  
印刷 46  
削除 46  
作成 (Mac) 45  
作成 (Windows の場合) 44  
保存、ジョブ  
Mac 設定 45  
ポート  
位置 4  
ホーム ボタン  
位置 4, 5

## め

メモリ チップ (トナー)  
位置 31  
メモリ  
付属 7

## も

モバイル印刷  
Android デバイス 50  
モバイル印刷、対応ソフトウェア 12

## よ

用紙タイプ  
選択 (Mac) 42  
選択 (Windows) 39  
用紙のピックアップに関する問題  
解決 86, 88  
用紙、注文 28  
用紙  
紙詰まり 93  
トレイ 1 の向き 21  
トレイ 1 への用紙のセット 20  
トレイ 2 および 550 枚トレイの  
セット 22  
トレイ 2 および 550 枚トレイの  
向き 24  
用紙  
選択 109

## ら

ラベル  
印刷 (Windows) 39

## り

両面印刷ユニット  
紙詰まり除去 102  
両面印刷  
Mac 41  
Windows 38  
手動 (Windows) 38  
手動 (Mac) 41  
設定 (Windows の場合) 38  
両面に印刷する  
設定 (Windows の場合) 38

## ろ

ローカル エリア ネットワーク  
(LAN)  
位置 4  
フォーマッタ  
ロック 72

## わ

ワイヤレス プリント サーバ  
製品番号 28